新京日日新聞
夕刊
一月十二日

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 郵税一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三三二五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 [illegible]
編輯人 [illegible]
印刷人 水越内之介

滿鮮水路協定覺書 けふ晴の調印式終る

滿鮮一如の精神を具現して 共同作業の要を强調

【京城國通】滿鮮水路協定覺書調印式は十二日午前十一時より朝鮮總督府において擧行され、大野政務總監、李交通部大臣の間に署名調印を了した、同覺書は全文十ヶ條より成り鴨綠江ならびに圖們江の改修浚渫護岸築堤など水路作業に關する限り滿鮮一如の精神を具現して國境河川の觀念を捨て、日滿國內河川として共同作業すべきことが各項目に强調されてをり、同時に滿鮮水路共同技術委員設置の條項が設けられてゐる

李交通相語る

十二日朝鮮總督府において擧行された滿鮮鴨綠江共同技術委員會設置に關する覺書調印に關し、李交通部大臣は左の談話を行つた

本日朝鮮京城におきまして滿洲國交通部と朝鮮總督府との間に滿鮮鴨綠江共同技術委員會設置に關する覺書の調印を了しましたことは滿鮮間交通經濟の密接不可分の關係を表徴する一事例として眞に同慶に堪へないところであります、滿洲國と朝鮮の境界をなす鴨綠江こと水路の諸施設ならびにこれが改善は近年頓にその重要性を加へつゝある實狀に鑑みましてこの際鴨綠江水路の利用に關し滿日兩國の新事態に即した最も有效適切な措置を講じようといふ見地の下に、豫て關係各方面において種々具體策を考究中でありましたところ今般いよいよこれが實現をみまして、右滿鮮鴨綠江共同技術委員會設置に關する覺書を調印する運びに至つたのであります、本委員會は滿鮮各三名の委員をもつて組織し、主として鴨綠江の調査、測量、浚渫、航行路の開設、維持、改良および航路標識の設置、管理等航路改善に必要なる事項の企劃ならびにその施行等に關しましては滿鮮互に協調してこれが實現をはからうといふ使命を有するものでありまして、いはゞ今回鴨綠江水路開發に關し滿鮮一如の具體的機關の設置をみたといひ得るのでありませう、將來本委員會の活動によりまして滿鮮間の交通、經濟その他萬般の事柄が一層緊密の度を增し加へるであらうことを確信致します

大野政務總監談

鮮滿鴨綠江共同技術委員會設置に關する覺書は十二日午前十一時調印されたが、右に關し大使館內朝鮮總督府出張所では大野政務總監談として左の如く發表した

日滿兩國の關係が日を逐つて益々密接の度を加ふるに從ひ、鮮滿間における各般の施設も亦これに相應じて進む必要が愈よ緊切となつて來たので、曩に國境稅關に關する協定並に國境架橋に關する協定等諸般の協約を了したのであるが、今又兩國を境する鴨綠江水路の利用につき一層これが有效にして適切なる措置を講ずるため昨年來朝鮮總督府、關東軍並に滿洲國政府との間において共に鋭意研究を重ね來れる結果として鮮滿一如の精神の下に朝鮮總督府と滿洲國政府との間に鮮滿鴨綠江共同技術委員會を設くることゝなり、これによつて鴨綠江水路の諸施設ならびにこれが改善に必要なる諸般の事項の企畫ならびにその施行方法等を協議決定し、もつて鮮滿兩國關係當事者が相提携してこれが實現に努力することゝなつた、この趣旨に基きまづ委員會設置に關する覺書調印のため今般滿洲國交通部大臣李紹庚閣下の御來城を煩はしたわけである、最近における鮮滿近接の要一層必要となりたるに鑑み本日まで鴨綠江水路の改善に關する叙上の約定を了したることは日滿一體、鮮滿一如の理想實現に對し、さらに一步を進めたることであつて洵に欣快に堪へざる次第である

水力電氣建設局 事務開始

昨年末官制の公布をみた水力電氣建設局は去る四日より大同大街第七廳舍三階において事務を開始した

滿洲國官吏日本視察團

【東京國通】民政、蒙政、財政、實業、交通各部官吏、縣參事官を主とする總務廳所管の日本視察團一行十一名は上加世田氏を指導者として十一日午前十一時駐日大使館に參集、約四十日間にわたり各官廳ならびに地方農村の狀況視察、二月上旬歸滿の豫定である

松井參事官新京へ

【東京國通】駐日滿洲國大使館松井參事官は國境問題ならびに留日學生增加に伴ふ大使館員補充およびこれに要する豫算問題に關し、約二週間の豫定で十一日午後三時東京驛發新京に向つた

トロツキー氏 メキシコ到着

【メキシコシテイ十一日發國通】亡命政客レオン・トロツキー氏は十一日タムピコからメキシコ市に到着した

ローマ法皇 再び重態

【ヴアチカン十一日發國通】ローマ法皇ピオ十一世は十一日再び重態に陷つた

松岡總裁

松岡滿鐵總裁は十四五日頃來京豫定

武部理事來京

滿鐵理事武部治衛門氏は關係機關と事務打合せのため十二日午前八時十分來京した

野田代議士來京

衆議院議員野田文一郎氏は滿洲視察のため十二日午前八時十分着列車で來京ヤマトホテルに投宿した

蔣、張妥協條件を 楊の機關紙暴露

外務當局成行を重視

【東京國通】楊虎城、于學忠氏等西北將領は西安事件解決の妥協條件に對する國民政府の態度に

憤慨

し、再び反中央の氣勢を高めてゐるが、その推移如何によつては、支那政局に重大な影響を與へる虞れもあるので、わが外務當局でもその成行きに重大關心を注いでゐる、しかして蔣介石氏釋放條件として張學良氏との間に成立したと傳へられる妥協條件の內容は國民政府今後の動向を決する最大關心事となつてゐるに拘らず、確報がないが、楊虎城氏の機關紙と傳へられる開放日報の報道として十一日外務省に達した情報によると、右妥協條件は

一、潼關以西に進出した中央軍に對し、十二月廿五日後（釋放後）關外に撤退する樣命令する
一、同日以後中央軍と舊東北軍の間に內戰が起れば蔣介石氏が個人的責任を負ふ
一、內戰を停止し國力を擧げて對外戰に向ける
一、國民政府を改組し共產系其他各派の代表を網羅する
一、抗日の主張を容認する
一、外交政策を變更し支那の民族解放に同情を有する一切の國家と提携する
一、國民政府反對の領袖の解放
一、舊東北軍の叛亂行爲は張學良、楊虎城兩將領のみでその責任を負ふ

の八ケ條と傳へられてゐる、しかしてその內容は容共抗日の一色に彩られ日本に重大な

影響

があるが、國民政府は右條件は楊虎城氏が國民政府を窮地に陷れるための宣傳なりとして否定してをり、又蔣介石氏は釋放に際しても何等言質を與へず妥協條件なるものは救出に當つた宋子文氏と張學良氏との兩者間に約されたものであると支那側では說明してゐる、一方又國民政府が、楊、于兩將麾下の西北軍の赤化を確認し斷乎討伐を決意するに至つたのは右の如き妥協條件を容れぬ決意を示したものとみられるので、國民政府の對日態度は未だ確定をみず、なほ日本をはじめ各國の動向ならびに國內輿論の方向を注視してゐる狀態にあるものとみられる、しかし國民政府が本來の面目に返つて明白に反共の態度を明かにすればソ聯は共產軍ならびに西北軍に對する

支援

を强化し、支那の內戰を激化せしめ、惹いては第二のスペイン動亂を誘する虞れもあるので外務當局では極力支那政情の情報蒐集につとめ成行きを警戒してゐる

南京政府愈よ

東北軍の武力解決を決意

【上海十一日發國通】楊虎城、于學忠等の反南京態度は日と共に露骨となり特に共產黨員の策動甚しく西安は赤一色に塗りこめられ最早政治解決の餘地なきに立至つたので南京政府も遂に武力解決を決意し外國大公使館に陝西在留民の引揚方手配を依賴、之が一段落次第中央軍に一齊進擊を命令するものと信じられてゐる、尙西安にある商民は共產化の形勢に驚いて陸續避難を開始して居り大混亂に陷つてゐる

難航避け難し

政府事前工作に大童

【東京國通】休會明け議會を一旬の後に控へ政界の空氣は一段と緊張の度を加へ、政府は政民兩黨より閣僚を入閣せしめてゐるとはいへ今議會の切拔けは容易に樂觀を許さゞるものがある、すなはち政民兩黨をはじめ貴族院の一部には政府が國策として遂行せんとしてゐる行革案、電力統制案、義務敎育年限延長案その他に對し相當突込んだ檢討のメスを振はんとしてをり、特に廣田內閣の外交政策については政民聯携してその批判に當らんとする機運も濃厚となり、又今議會には政黨の信用回復のため二大政黨が緊密なる關係を保つて進退することを要望されるだけに政府も兩黨出身閣僚を通じてその諒解を得るにつとめ、一方廣田首相の兩黨總裁訪問藤沼書記官長の民政兩黨幹部招待など事前に惡氣流の解消につとめる等、對議會工作に大童の努力を拂はんとしてゐるが現在の情勢より推斷すれば議會中は政府の難航は避け難しとみられ、幾多重要案件の運命は頗る氣遣はれてゐる

皇后陛下 滿洲の傷病兵に繃帶御下賜

【東京國通】皇后陛下には嚴寒の滿洲における傷病兵の身の上を思召され、畏くも御手づからなる繃帶並に女官達の製作した繃帶六百本を御下賜の御沙汰あらせられたので、十一日午前十一時陸軍大臣官房大月副官が宮內省に出頭、御下賜品を拜受退下した、この畏き御思召は滿洲事變開始以來十七回におよび今日まで御下賜の繃帶は九千本の多きに達してゐる

西安放送局 容共抗日を放送

【天津十二日發國通】九日午後十時西安放送局は波長二百米をもつて大要左の如き放送をなし一般の注目を惹いた

一、日本は從來よりとり來れる帝國主義を抛棄せよ
二、張學良氏を即時西安に返還せよ
三、抗日青年將校を釋放せよ
四、抗日は支那大衆の要求である
五、中央が若し吾人の要求を容れず依然として軟弱なる對日政策を遂行する場合は于學忠、楊虎城は部下を率ゐて中央討伐の兵を起す
六、毛澤東は目下西安にあり我等の主旨に同意なるが、抗日戰のため紅軍を先づ山西省に入れる

なほ九日西安市內において軍隊、學生、民衆約十五萬が抗日大デモを敢行し氣勢を揚げたことも放送された

英米獨出先官憲 自國民保護に活躍

【上海十一日發國通】西安事變の前後處置を繞つて西安を中心に陝西省は俄然情勢險惡化しその後ますます不穩な空氣に包まれてゐるが、最惡の場合を豫想してか一兩日來英國を始め米國ならびにドイツの各出先官憲はその成行を注視すると共に自國民の避難ならびに保護等につき萬全の策を講じつゝある、すなはち北平の英國武官ロバート・フレーザー中佐は陝西省に散在する英國人の安全保護につき十一日飛行機にて洛陽に赴く豫定であり、一方すでに西安にある陸軍武官補佐官ロナルド・スマット大尉はなほ同地に留つて英國人の引揚げ退去を促してゐる模樣である、また米國大使館附陸軍武官補佐官ダヴイッド・バーット大尉は、すでに洛陽に飛び陝西および甘肅に在留する米國人の保護を講じてゐる、なほ山西および甘肅在住の英國人は全部で約七十四名で米國人は約八十名と算せられてゐる、次に南京のドイツ大使館では書記官フエルター氏を洛陽に派遣し自國民の保護に當らせてゐるが情勢次第で同氏は西安に赴くはず

日本生命更迭

【東京國通】日本生命人事異動
臺北支店長 清水明
任京城支店長
兼大連支店長

日比野司令官 南滿初巡視

駐滿海軍部司令官日比野正治將軍は十二日午前十時新京驛發列車で奉天撫順旅順大連方面の初視察に向つたが歸京は十七日頃の豫定である

人事往來

着京

▲武部滿鐵理事十二日來京 ▲野田文一郎氏（代議士）同ヤマトホテル ▲平井衛氏（滿鐵）同蓬萊ホテル ▲渡邊政之助氏（商人）同 ▲熊谷庸三氏（海運業）同富士屋 ▲川口正美氏（會社員）同 ▲清宮茂氏（技手）同 ▲藤井正一氏（滿洲國修養團理事）同 ▲平田俊雄氏（會社員）同 ▲藤井三男氏（大同電機）同 ▲松尾生雄氏（官吏）同 ▲糟谷萬壽造氏（礦業）同ヤマトホテル ▲大矢進計氏（同）同 ▲柳町精氏（泰東日報）同 ▲多田晃氏（滿鐵）同 ▲松尾四郎氏（同）同 ▲見上正平氏（同）同 ▲澤田弘志氏（同）同 ▲有富光門氏（同）同 ▲西方寅次郎氏（技師）同

出發

▲日比野中將（駐滿海軍部司令官）十二日奉天へ ▲山內靜夫氏（電々總裁）同大連へ ▲今村知岩氏十一日吉林へ ▲田中寛氏 同安東へ ▲阿部吉雄氏 同大連へ ▲山田魯平氏 同吉林へ ▲內山岩太郎氏 十一日發奉天へ ▲宮原利男氏 同大連へ ▲石渡周次氏 同 ▲高木繁氏 同奉天、▲木村芳人氏 同天津へ ▲三澤止氏 同大連へ ▲藤森郡市氏 同

その日〳〵

□ 滿鮮間の水路協定成る、鴨綠江節の文句などにも改訂が必要となつた

□ 軍備に邦貨換算百四十九億圓を充てる國もある、三十億位はまだすくないか

□ 西安の遠吠えは續く、斯うなると放送局の設備などがうるさがられて來る

□ 新京商業、日光で一つの新記錄、校章は白雪―その雪を踏んでの努力の所產

□ 早大氷上軍の來京をまへにけふひらく座談會、話題も自づと白銀の光彩があらう

歌はぬ樂譜（三十二）

山中峯太郎
水門讓二畫

もつれ糸（二）

臺紙のない一枚の濃いブロマイド、半身が寫つてゐる。帽子なしの、男性の顏を、目の下に見たとき、俊子は、一瞬、眼がくらむやうな思ひで見つめた。

――石田さん！

間違ひなく、

――石田さん！

ふたゝび胸に叫ぶ聲が、おどろきと同時に、唇へ、

『この方が、本野さんですの？』

と、ふるへる聲が、それきり口の中に消えた。

見る〳〵靑ざめた俊子の顏いろに、正枝も、ハツとして

『あなた、御存じですの？』

『……いゝえ』

瞬間に、かくさずにゐられなかつた。俊子は靑ざめながら、顏を振つた。

『でもをかしいわ。あんた、

本野さんを、知つてらッしやるのね』

『…………』

――『本野』を知らない。けれど、これこそ石田さん！どうして名前が違つてゐて？

三年前と同じやうに、憂鬱な情熱的な眸……今は髮がのびて、眉が濃く、この眉のあひだに、藝術家らしい神經があふれて見える。

――この石田忠夫の寫眞を、俊子は、なつかしく見つめずにゐられなかつた。

――『愛してゐる！僕は、これだけを言ふ』

――『自分に忠實にゐてください！これだけを、どうか忘れずにゐてください！』

家の門の前で、眞劍に言はれた、その石田の、切なく顫ふやうな聲が、今も、俊子の耳に、胸の底に忘られずにゐる。あの時の悲しかつた痛ましい氣もちを、俊子は、ありありと思ひ出した。

――この石田さんを、あの澄江さんが、英子夫人も、この正枝さんといふ人も！

三人が思つてゐる。澄江さんは亡くなつた。そして英子夫人と正枝の二人が、石田さんの行方をこのやうに探してゐる。俊子の自分も、探さずにはゐられない。今こそ、どうしても探さずにはゐられない！と、思ふと、俊子は、靑ざめてゐる頰に、熱く急に血がのぼつてきた。

『まあ、本野さんを、あなたきつと御存じなんですわね』

と、正枝も眞劍になると、いきなり、その寫眞を、スツと取り返して、すばやく手提袋へ入れた。するどい眼つきになつて、俊子を見すゑながら、

『いゝから、それならそれと仰有つて頂きたいわ、あたし……』

『いゝえ、知りませんの』

と、俊子は、充血してる顏を振つた。

『アラ、お隱しになるのね』

『でも、知らないんですから……』

『をかしいわ。そんなに顏色をかへて、ホ、、、』

あざ笑ふやうな顏になつて正枝は、紅い手提袋を、テーブルの上におさへてゐた。寫眞を見せたことが、まざ〳〵と後悔されるやうに、そして俊子の表情を、するどく探りながら

『あなた、でも、お約束してくださいましたわね』

あらたまつた口調になつて

『本野さんの居所が、お分りになつたら、きつと、知らしてくださいますことね。英子夫人へでなくあたくしへ！』

『それは、お知らせしますわ……』

二人は、この時、さう言ひながら、『敵手』を明かに意識した。

『さう。きつとね、お約束だけは守つていたゞけますことね』

正枝は、手提袋を、また開けると、中から名刺を、俊子の前へつまみだした。

『電話もありますのよ。ぜひ至急にお知らせを待つてますわ。おかくしにならないでね……』

全國中等氷上で新京商業第一位

五百米スピードに大川選手 四十七秒四の新記録

全國中等學校氷上競技大會の第二日は十二日午前八時四十五分から開かれ、五百米スピードにおいて新京商業大川博選手は四十七秒四の新記録で第一着を占め、なほ三着ならびに五着にも新京商業選手入賞し同商業は合計十二點を獲得第一位となつた、次位は新義州商業の六點である

スケート座談會けふ午後開く

早大軍來征を控え注目

強瀰早大氷上軍の來征を前にして國都氷上界の陣容を檢討し併せてその全面的發達を計る意圖をもつて新京、滿洲國兩體育聯盟並びに本社では十二日午後四時半から西廣場滿鐵俱樂部でスケート座談會を開催、スピードは森田（八島小學校）古川（室町小學校）村上（中學）本多（新京驛）フイギュアーは堺田（女學校）打越（電々）ホッケーは藤原（商業學校）鹿毛（國道局）百東（建設局）その他滿洲國體育聯盟田中主事、齋事務局社會係等斯界の權威者多數出席意義ある意見談話の交換を行つたが、座談會速記は近く本紙上に連載される豫定であり、一般スケート關係者から多大の期待が持たれてゐる

早大スケート陣東京出發

【東京國通】早大スケート部三十名は十日午後九時東京驛發鮮滿遠征の途についた、一行は牧監督以下フイギュア三名、ホッケー十六名、スピード十名、スピードには中村、南洞、李ホッケーには市川等オリムピック選手を含んでゐるが石原選手のみは都合により遠征に加はらなかつた

早大氷上軍來京メンバー

日本學生氷上軍の雄早大チームは喜多部長、小西監督、安部主將等が引率十九日午前八時十分の列車で來京するがメンバーは左の如くである

△部長　喜多壯一郎
△監督　小西健一
△主將　安部忠文
△選手
ホッケー　安部忠文、小須田孝吉、富田正三、市川辰雄、平田林三、西堀清吉、中澤肇、安田敬美、山崎豐、鬼鞍弘起、七田武、左右田忠男
スピード　幡田克彥、渡邊大、德口重雄、石原省三、李聖德、酒井源太郎、山田正彥、南洞邦夫、杉浦正一、中村禮吉
フイギュアー　上遠野悌二郎、野崎勝豐、吉川豐

スケート祭

十四日から一週間催される戸外週間の呼物スケート祭は十六日西公園リンクに於て開催されるが、當日の時間及び催物は十一日各關係者間にて打合せの結果左の如く決定した

▲午後一時から午後三時まで學童大會
▲午後三時から四時まで女學校大會
▲午後四時から五時まで中等學校大會
▲午後三時一般參觀者入場福引
▲午後七時三十分一般スケート祭競技は（一）假裝行列タイム競走（二）一般年齡別五百米競走（三）提灯競走、封筒競走（四）一般オープン五千米競走（五）提灯競走（六）封筒競走（七）一般オープン六千米競走、（七）煙火及び篝火
▲午後九時一般參觀者入場福引

滿洲体聯協議

滿洲國體育聯盟では來る十四日常務理事會、三十日全滿評議員會をそれ〴〵文教部にて開催する、評議員會の附議事項は次の通り

一、康德三年度決算報告
一、同四年度豫算に關する件
一、同四年度事業計畫に關する件

滿鐵柔劍道部寒稽古擧行

滿鐵運動會新京支部柔劍道部の寒稽古は十五日から二十九日まで二週間毎日午後四時卅分から五時三十分まで新京商業學校道場で開始するが多數の參加を望むと

通學區域變更圓滿に終らん

一部の不平も解消

新京順天小學校の開校に伴つて櫻木、八島、三笠、室町各小學校の通學區域變更が十一日から實施され、中でも一部八島、室町兩校から三笠小學校へ分離された兒童が八島あるひは室町の校舍を自宅の軒前にみす〳〵見ながら態々遠距離な三笠小學校へ交通頻繁な日本橋通りを横斷して通學しなければならぬ兒童もあり一部父兄の不平もあつたが三笠小學校では編入式當日十一日八島小學校から分離された四名の兒童が無屆缺席したがそのうち一名は十二日には出席し三名の兒童が二日續けて理由の判らぬ缺席した、これ等も今明中には出席するものと觀られてゐる、室町から三笠に編入された兒童は全部出席してゐる

初春新家庭訪問記（七）

門脇生

青年官吏を輔くは賢母型の愛妻

産調の氣田豐信氏夫妻

暮れるに早い冬の日足、午後六時頃と言へば國都の街はすつかりネオンの世界である、家々に食卓を圍んでの和氣靄々團欒のさ中であり、獨身者はふところの財布の底にそつと手をやつてしまう事もない感傷を心の隅におし込め、あの子の幻を追つて瞼眼とネオンの街に歩を運ぶ頃でもあるこゝ八島校一帶は夜の歡樂街から取り殘されたやうに暗くひつそりしている、梅ケ枝町と言ふより八島校前新都醫院を左に曲る横町の馬車一台で道一ぱいになる眞暗い凍てついてともすれば足もとをすくはれる小さな露地に姿を消した訪問子は、曲つて二三軒間をおいたコンクリート二階建アパートの階上に舊臘二十日新京神社で結婚した實業部産業調査局勤務の氣田豐信氏夫妻の新世帶を訪づれる、

○……○

一度の訪づれは愛妻の病氣とかで許されず今日約束の時間を一寸遲れて二度目にドアーをノックする訪問子だつた入口に一歩を入れて塵一つない土間、こゝにもあり黒の短靴と眞赤な防寒草履、それは定規でもあてたやうに二つ並んできつちりと揃へてあり一幅の靜物畫そして美しく可憐でもある、

『今晩一寸出掛けるところがありましたけれど、あなたと約束していたものですから待つていたのです』

と、東北訛りの新夫は役所から歸つたまゝ洋服で赤々と燃えるストーブの前に端然と待たれてあつた

『新家庭の空氣はどこも同じものでせう、まあ御紙に書かれていることと余り變りないのでさう思つていたゞけばいゝのです、別に何も申上げることはありませんから』

窓際に机を室の右隅にみづや戸棚を配した淸楚に整頓された夫人のしとやかさを思はせる應接室の眞中にストーブを圍んで對座した訪問子への答へだつた、後は語らず答へず微笑を以つてするじよさいない應對

○……○

差出されるお茶の一手も落ちついて颯れぬ新婦愛子夫人は廿五とはどうしても思へない程若々しく丸々とふくよかな容姿、ふつくらとした双頰はこぼれるやうな愛嬌に滿ちそして嚴としておかし難い賢母型を思はせる人だつた、

『あなたのお越しになることを聞きまして親代りの人に相談に參りましたのです……いけないと言ひましたのですけど、どうぞよろしくとりはからつて下さいませ』

さうまことにはつきりとした口調で後またほゝえむで語らず答へず、

○……○

警戒網は見事に張られてしまつた、覗かむとして正體まで見破られてしまつた訪問子、肅々として陣を引くのほか策がない、訪問子の訪れを世の荒波にもまれない若夫婦をして可程まで憂慮せしめたことゝ氣の毒にさへ思はれまた濁りに染まぬ純情可憐さを知り美しくうれしくも思つたことだつた、敗軍の將兵を語らずとかや—靜な愛の巣の睦言も若夫婦でしか味へないこまやかな情緒も遠い昔をたぐり見て、新夫婦の行末彌榮えを祈り末尾にお二人の横顏を畫いて筆を擱く……

○……○

新夫は廿八—原籍青森縣出身郷里の中學を卒業渡滿後前記實業部勤務東北の雪國に育くまれた氏はスポーツに對しては萬能であるが殊にスキーは名選手またスケートに於ても自信たつぷりかくれたる選手であることを記しておく、前途有爲靜かな純情な青年官吏である

新婦は神奈川縣出身大磯高女卒業の才媛、琴は山田流生花は古流を學ばれ堂に入つたもの、聰明はやがて良妻賢母の主婦であることも近いであらう【寫眞はかくありたき氣田氏夫妻】

爆彈製造犯人を首都警察で逮捕

使途は口を喊して語らず

新春第一步、首都警察廳が物騷な爆彈製造犯人を逮捕した重大な聞き込みを得た捜査股金箱、車兩巡官は十一日午後現地に出張、本籍河北省住所吉林省長嶺縣第四區龍王廟屯門牌七十六匪名東祥こと榮祥（四十二）及び同人弟東來こと柴珍（三十）自宅を襲ひ、頑强に抵抗するのを大格鬪の上逮捕するとともに自宅床下に隱匿せる私製投擲彈二十四個を押收して引上げた、犯人は事變後右匪名を名乘つて匪首奎星の匪團に投じ高粱繁茂期をねらつては非道の限りを働いてゐたもので、投擲彈は縱二寸、經一寸程度の卵形で、ブリキにて包裝せる相當威力のあるものである、製造使途については嚴重取調べに拘らず一切口を喊して語らないが何か重大事を謀んでゐたものとの推定に基き當然所持する銃器並びに犯行其他についても峻烈に追窮中である

永年勤續の廉により玉奴、小八千代表彰

大新京料理店組合總會で

大新京料理店組合では十一日午後五時より曾我廼家に於て第三十三回總會を開き事業報告役員の改選を行つた、なほ全滿のトップを切つて健康は醫藥より各自の注意をモットーに二年以上病氣休業せぬ三十六名を健康表彰し續いて八千代の玉奴さんの十六年を筆頭に八千代の小八千代さんの十一年と永年勤續者八十二名の表彰式を行ひ終つて紅裙連の宜しきサービスで新年宴會に入り十二分の歡をつくし十時散會した、新役員は組合長參の家、副組合長住吉、役員千島、永樂、曾我廼家、開花、備前家、三浦家、千草、上海館、朝日館、相談役曙、會計水月で現在藝妓四百名、邦人酌婦九十名、半島人酌婦二百二十五名である【寫眞は玉奴小八千代】

無燈火取締

首都警察保安科が最近違反の多くなつた諸車の無燈火を積極的に取締る、右取締に關しては各署にて留意施行中であつたが徹底せず、このまゝ放置するときは交通に支障を來すのみならず交通事故發生の誘因ともなるので今後毎月十日、二十日の兩日を訓練取締デーと定め保安科員を總動員して約二時間に亘り一齊取締を敢行するものである

檢察廳書記官殿檢束さる

地方檢察廳書記官府中高藏＝假名＝は十日夜同僚とミス東洋で二圓六十錢の飲食をなしいざ勘定となり無一文四の五の文句の果て椅子卓子を投げ暴れまくり取り靜めに來た警官に聽くにたへぬ罵倒暴言を吐き喰つてかゝり新京署に檢束された

拐帶犯捕はる

福島縣耶麻郡長澤兵哉（三十八）は十二月十八日から吉野町一丁目鹿兒島屋菓子店に餅の配達に雇はれ大晦日に集めた百余圓を拐帶逃走手配中のところ十一日午後八時豐樂路齋藤友意氏方に潛伏中を逮捕された

ても重い扉

之は金庫の扉です、中央銀行總行は六百萬圓の經費で大同廣場に建築を急いでゐるが、この總行の地下大金庫は過般淺野物産の手で納めることになり、このほど米國から大連を經て新京に到着、國際運輸が新京驛から大同廣場まで運搬してゐるが、何分二十五噸からの大扉で運賃が七、八千圓も掛ると云ふ有樣、十五噸の方は五日間位、廿五噸の方は今月末に納入出來るそうです

邦人住宅專門の竊盜 哈市で逮捕さる

最近新京署に逮捕された滿人竊盜常習犯の相棒が哈爾濱に潛伏中との情報に接し新京署二田口刑事は十日赴哈領警小川刑事とゝもに道外長春頭道溝の隱家を襲擊、犯人侯玉林（二五）（金州東關生れ）を格鬪の末逮捕した、この男は昨年始めより邦人住宅を專門に竊盜を働いたもので、地下室からはトランク六個衣類その他山積する藏品が發見されトラック二臺に積込んで身柄とゝもに領警に移された目下餘罪取調べ中

裏日本一帶に猛吹雪 交通、通信全く杜絕

【新潟國通】長野、富山その他裏日本一帶は十日以來猛烈な降雪あり、一夜明ければ二米といふ未曾有の積雪で高田長野市等では市内交通々信機關全部杜絕し北陸線、信越線は隨所に列車不通、ラッセル車も必死の活動を試みたが如何とも爲し難く、更に十一日夜來裏日本一帶は大吹雪と化したので鐵道の回復は今のところ望みなく、各地の被害甚大の見込である

理髪業組合總會

日滿理髪業組合では來る十七日午前十時から公會堂にて定期總會を開催役員改選、從業員表彰、組合議事の審議等を行ふと

新京醫院人事

滿鐵新京醫院庶務科西村光雄氏は今回牡丹江鐵路局福祉課に榮轉發令されたがこの外同醫院内科醫員久野友則氏は興城醫院へ、庶務科丸山廣氏は佳木斯醫院へそれ〴〵榮轉する模樣で、看護婦三名も海拉爾醫院、佳木斯醫院へいづれも轉勤されるはずでこれ等醫員、事務員、看護婦たちは遠隔僻地もいとはずすゝんで希望申込んだ有志の中から選ばれたものである

大久保事務官熊本へ榮轉

關東遞信局總務課長大久保武雄氏は熊本遞信局經理課長に榮轉來る十三日『はと』で赴任に決し十一日暇乞挨拶に來社

菅野庶務課長

滿鐵新京事務局庶務課長菅野誠氏は本社と事務打合せのため十二日朝大連に出張十五日朝歸京の豫定である

あす（十三日）

▲戰死者遺骨二十七體離京、午前十時
▲工藝座談會、午後五時半、大興寮
▲德島縣人會、午後六時、曾我廼家
▲浪曲大會、公會堂

今晩の主なる演藝

▲六・五五カレントトピックス（東京）▲八・〇〇琵琶「恩人碑」（東京）榎木芝水▲八・二五哥澤（東京）▲八・四〇新日本音樂（大阪）新管絃社▲一〇・〇〇新日本音樂（大連）砂崎澄江外

天氣と氣溫

明日の天氣　西の風晴
日の出　前八時一二分
日の入　後五時二三分
月の出　前八時一五分
月の入　後六時　九分
けふ　最高零下一〇度七
氣溫　最低零下三度三

映画と演藝

『女の心』 けふからの帝都キネマ

帝都キネマ十二日よりの番組は左の如く婦人優待週間と稱してＲＫＯ、獨ネロ、新興一番線を配した三本立編成である

▽獨ネロ「女の心」　クロード・アネの原作に基きパウル・ツイナーが脚色監督に當つた作品で「夢見る唇」のエリザベート・ベルグナーがルドルフ・フォルターと共演する、男と女の愛慾の爭闘を心理的に描いた物語りで例によつてベルグナーの名演技によつて價値を決定してゐる作品である、キヤメラはアドルフ・シュラジーの擔任である

▽新興京都「兒雷也」　山内英三の監督する新春の忍術もの、大谷日出男の兒雷也、鈴木澄子の綱手、芝田新の大蛇丸の忍術くらべといふところがミソであるがこれはこれで愉しめるものがあらう助演者として他に國友和歌子、東良之助、市川男女之助、葛木香一、嵐徳三郎等が顔を並べる、キヤメラは三木稔の擔任である

▽ＲＫＯ「不滅の情火」　ビーブ・ダニエルズ、エドワード・イバート・ホルトンの主演する音樂天然色映畫

新興大泉が陽春に贈る　堂々の陣容

「美人國のぞ記」「脱線令嬢」と新春の興行界に巨彈を矢繼早に放つて萬丈の氣を吐く新興大泉は、尙次の粒選りの大傑作陣を編成して只管其封切を待機してゐる

×「開拓者」陶山密原作田中重雄監督、山路ふみ子植村謙二郎、高野由美、古川登美主演
×「花なき春の歌」久坂榮二郎原作、勝浦仙太郎監督、江川なほみ、田中春男高野由美主演
×「女の行く道」長谷川清志原作、靑山三郎監督、丹波一郎（新人）古川登美立松晃主演
×「女の約束」吉屋信子原作、西鐵平監督、清水將夫、江川なほみ、高野由美主演
×「初島田」川村花菱原作、伊奈精一監督、伏見姉妹、植村謙二郎主演
×「美人の犯罪」陶山密原作、久松靜兒監督、伏見直江、毛利峰子主演
×「愛怨峽」川口松太郎原作、溝口健二監督、河津淸三郎、山路ふみ子主演
×「牡丹くづるゝ時」小島政二郎原作、小石一榮監督、伏見信子、立松晃、眞山くみ子主演

り何れも得意の讀みものを熟演する筈で、新春を飾るに相應しい大會として浪曲ファン間に前人氣が旺んである

名流浪曲大會　けふから公會堂で

東家樂遊、天中軒女雲月、東武藏三名流の顔合せ浪曲大會は今夕より二日間に亘り記念公會堂において開催されるが一行は他に東夫一、天中軒月代、東家樂奴、東常若、吾妻八雲等錚々の陣容を配してお

大友柳太郎デビュー　「靑空浪士」完成

新興キネマは三七年度新春興行に斷然その素晴らしい成績を修めたが、その後陸續封切る大作に次いで、陽春随一の作、過般新國劇より迎へられたる新人、大友柳太郎が第一回主演作品、トーキー「靑空浪士」は、山本豐郎氏の「浪人一代男」より取材せる押本七之輔監督の野心作であり特に山田五十鈴、梅村蓉子、千代田勝太郎が歡迎特別出演せる稀有の時代映畫として之程完成された。

▽將軍曉に死す△　パラマウント映畫

ゲーリー・クーパーとマデリン・キヤロル、これにエイキム・タミロフを配した顔觸れの主演する映畫でチヤールス・G・ブース作の小說に基き劇作家クリフオード・オデッツが脚色、監督にはルイス・マイルストンが擔る、動亂の支那を背景に十二州を席捲するチヤン將軍と、これに對立する一派との抗爭を續つて若きアメリカの男女が經驗する戀と冒險の物語り、キヤメラはヴイクター・ミルナー、音樂はワーナー・ジャンセンの編曲によりボリス・モロフが演奏指揮に擔つた、新京キネマ十五日封切、寫眞はその一場面

サボテン

千鳥の小波と呼ぶ妓は山また山に圍まれた信州は松本の產であるが▲山家育ちの割合には一寸垢拔けのした宴會藝妓でなか〳〵面白い▲オヘコは伊那節、三階節などお國自慢のもので聲も良いが、眼を糸の樣に細くして歌ふところにイミシンなものがある▲だか安心して下さい、岡惚れでもゐるときには斷然眼を大きく開くそうですから▲同じく〻の鯉音姐さんは世間には良く似た人もあるものか「君の妹はキヤピタルでダンサーをしてゐるだらう？」とか「君は營口に居たことがあるだらう」とか、頻りに客から訊かれてゐるが▲自分に似てゐると云ふキヤピタルのダンサには流石氣になると見へホールを覗いて首實檢をしたところ眞實に良く似てゐるので爾來仲好く同性愛？の踊りを續けて交際してゐると云ふ、他人の空似もまた緣か？

雜音

豐劇、新京キネマの次週は十五日から大河内の「丹下左膳日光の巻」とマイルストンの「將軍曉に死す」が併映される、何れも大作の貫錄を持つた待望篇、邦洋兩ファンから迎へられるであらう▼帝都キネマはけふから「御婦人優待週間」とある、金鷹石鹼とタイアップしての思ひつきらしいが、ベルグナーの「女の心」で女性がつれたら新京にはインテリ女性が氾濫するであらう

一白

水曜　庚子　赤口　閉　箕宿
一舊　月十　十二　三朔　日日

●一白の人　多難の折柄なれば希望計畫も見合すが安全丙と坤と辛が吉
●二黑の人　强て事を企つれば苦境に陷る從來の金談吉丙ゝ亥と壬が吉
●三碧の人　諸事すら〳〵と運べど口先より禍起り易し甲と辛と寅が吉
●四綠の人　其日の無難を最上として妄りに焦らぬが吉丙と庚と寅が吉
●五黃の人　和合を專一として氣隨氣儘とならぬが安全丙と亥と癸が吉
●六白の人　樹てし計畫は躊躇せず進むが肝要なるべし丁と亥と壬が吉
●七赤の人　成功の第一步を踏み出す日但し病厄に注意丙と亥と癸が吉
●八白の人　浮々と深入りして深山幽谷に迷ふが如き日亥と壬と癸が吉
●九紫の人　計畫は他より打壞はさるゝ日遠行は咎なし甲と酉と寅が吉

特産物出廻り鈍り 滯貨減少を來す
相場變動、歐洲買氣薄が原因

【奉天國通】本年度特産出廻りは昨年十二月末迄に社、國線合計二百十五萬瓲に達し豫想以上の好成績を示したが一月に入つては相場の變動、歐洲筋の買氣薄により出廻り減少の形で現在の輸送力は一日三萬瓲に對し一日持込平均二萬キロトンで年末の滯貨二十五萬キロトン毫より十日現在十五萬キロトンに減少してゐる、しかして總局の豫想では輸送下半期において一ヶ月百萬キロトンの輸送可能とみて本年度特産出廻總量は三月末までに社線百二十五萬キロトン、國線三百六十萬キロトン合計四百八十五萬キロトンに達するものとみられてゐる

本月中旬の 貨物出廻り豫想

【奉天國通】社國線の一月中旬における貨物の出廻り豫想は左の如くである

一、標準線　特産は二、三萬トンの在貨を擁して越年したが正月に入つて恒例的に持込み減少せるに反し發送は順調に進展したため滯貨は切り崩され一時、十九萬トン毫に減少したが新正明けと共に在貨は漸增し、六日には二十萬八千トンに達した、しかして新穀の昨年來までに發送したるものは約二百十五萬トンと推算され年度內輸送豫想高に對し四割四分に當つてゐる、最近歐洲市場は大勢的にすこぶる不振なるも舊正決濟期を控へて手放し期待により中旬は舊臘に匹敵する活潑なる荷動きが豫想される、石炭は前旬に引續き益々旺盛なる荷動きをみるべく、殊に西安炭は積込み能力の增大により前旬に比し一日平均三十七車の增送要求あり即ち一日發送豫定車數は撫順九百五十五車、西安百二十二車、北鮮線內百五車、その他炭坑二百四十五車、總數一千四百車である、以上の情勢により本旬における荷動きは非常な活況裡に終始すべくされる

二、國線　牡丹江における北鮮向け特産の荷動き漸く減退を見込まれるほか石炭および薪は依然堅調を豫想される

撫順炭坑 增産計畫 本年度より着手

【大連十一日發國通】滿鐵では十一年度分追加豫算約二百萬圓をもつて撫順炭坑增産およびその他小事業を行ふに決定、山田經理部計畫係主任は右に關する說明ならびに認可申請をなすため十二日赴京の豫定である、撫順炭坑の增産は過般石炭增産委員會で決定せる撫順炭坑最淺部露天掘による七〇キロトン增産を行はんとするもので本年度中に諸準備を終り十二年度より右增産の實行をなすものである、この結果撫順炭坑の産出量は十二年度以降年約百萬キロトンに增産することになつた

新情勢を反映して 市場買氣濃厚
全面的に白熱傾向見らる

【東京國通】今年度の老大豫算から見た軍需インフレ期待と、政府の低金利政策強化による金融情勢樂觀に加へて世界的物價高傾向顯著なるものあり、殊に最近の綿糸、人絹等は機會毎に超飛躍を演じて全く天井知らずの觀を呈しつゝあるため、證券市場も勢ひこの商品高に景氣も刺戟される所となり休日明け十一日の市場は今議會における豫算案無事通過見越の人氣と相俟つて一層買氣濃厚化し、全面的に白熱的傾向さへうかゞはれ主力株たる短期新東は帳場五十三圓四十錢寄付から後場に至り五十九圓卅錢迄買進まれ新高値を示現し、六十圓相場を人氣の上に示現した、そのため短期の新鐘は二百卅七、八圓(今日から卅七圓五十錢拂込)帝人新舊十五圓臺に東洋レイヨン亦八十二圓臺に沸騰し、共に新高値に進み、以下の諸株も一齊にこれに追從大相場來の感を深めて來た、長期相場も鐘紡、帝人、東洋レイヨン等前後場通算して六圓高となり、これについでモス株、化學肥料、セメント株軍需關係株等も一樣に二、三圓方反撥し、日鋼、日産、新舊も前場の跳躍につゞいて買氣強く大新東株舊新も三、四圓方の續騰を演じた、この間特殊の材料によつて二、三低落したものもあつたが、場面は全體的に買氣頗る優勢であつた

諸商品新高値

【東京國通】昨年末來活況を續けて來た證券、正金各市場は依然として買氣衰へずインフレ漸進人氣は益々濃厚化する一方歐洲政情の緊迫等を有力な買材料に供され、十一日は株式が全面的好況を展開したのをはじめ、綿糸は二百七十圓臺に飛躍、人絹も九十圓臺を增し、生糸は又復九百圓臺を突破、砂糖、期米もそれぞれ新高値に躍進した

十二月下旬の 新京商況

昨年十二月下旬の新京に於ける商況概要は次の如くであつた

大豆　二十一日は當限六圓九十錢、一月限六圓九十五錢と前旬末引値に比し十一、二錢方上放れて寄りしも大連市場に於ける輸出筋の賣浴せに軟調となり二十三日前場迄三、四十錢方棒下げを演じたが本年の出廻遲延は暖氣に依るの外農民の懷具合好良なる結果先高を見越して賣惜み傾向濃厚なるもの有り現品薄に同日後場より再相場は强調に變じ、引續き連日昂騰、二十七日六圓七十四錢、七錢にて十二月限は好調裡に納會、一、二月限は二十九日前場を以て納會したるが同日の高値は二十一日の高寄りと一錢違ひの九十四錢迄跳ね上り極めて强調裡に越年した

高粱　二十一日寄付は一月限四圓八十二錢、二月限四圓七十六錢といづれも前旬引値より九、四錢高を唱へたが、大豆安に追隨して低落歩調を辿り廿三日前場は十二月限四圓卅五錢一月限安値三十五錢、二月限卅八錢迄下げ、同日後場より大豆と歩調を合せて反撥、二十四日は保合ひ二十六日は十錢方昂騰以後强保合裡に二十九日の納會を終り盛況裡に越年した

綿糸布　産地相場は益々强調を持續し世界的物價高と春高人氣とに旬央に至り熱狂的相場を出現した。當地に在つては特産高を初め環境良好にして問屋筋も弗々ながら先物買手當に市況強硬裡に越年した

麻袋　前旬現物拂底に騰勢を辿りし後青筋五一錢、鐵筋四七錢丁度と相場は保合乍ら氣配は堅りに現れ旬央に至り三菱の着荷に幾分弱氣配を示したるも需要最盛期とて依然底堅く保合商狀を持續して越年した

建築材料　釘及針金類が四、五十錢方昂騰を示したる外、他品は孰れも保合のまゝ推移、依然商內閑散裡に越年した

木材　結氷期にて依然土建界の需要なく特殊用としての胡桃盥地に於てのみ若干の需要を見たるも相場は各品共保合商內閑散裡に越年した、旬中驛到着數量四〇キロトンで前旬に比し一四〇キロトンを增加した

紙類　前旬迄騰勢を持續し來れる斯品は本旬に入り騰勢一段落を告げ、古新聞紙が年末の需要期に入りて現物品掠れの爲め五〇錢方昂騰せる外はいづれも保合のまゝ越年した

麥粉　前旬好調を持續、强氣筋の理想相場を實現せる市況も日濠協定成立を眺めて滿商筋は一齊に弱氣配を示し旬初各粉共五錢方低落、商內極めて閑散裡に推移した、旬末に至り製粉筋の賣急ぎに氣配依然軟弱保合ひの儘越年した

白米　前旬暴騰を演じたる斯品は本旬に入りても引續き騰勢歇まず特等二〇錢、一、二等各四〇錢方昂騰、商勢極めて强調裡に越年した

砂糖　新正物手當濟乍ら舊正を控へて滿商側の買物に商內殷盛を呈し相場は二十八日迄强保合ひたるが二十九日の外糖高を映じて日糖、明糖共各二〇錢方昂騰、滿糖は三〇錢高を唱へて之に追隨し卸屋筋の先高見越人氣に氣配硬化して越年した

鮮果　新正を目睫に各品とも賣行良好就中蜜柑の需要激增して四五十錢方値上りポンカンは在荷豐富に五十錢方低落、柿は産地に於ける品薄から本旬に入り入荷杜絕して賓物なく他品は保合のまゝ越年した

爲替管理法强行て 三品市場衝動
大阪は臨時休場續行考慮

【大阪國通】爲替管理法の强行即行は、休日明け十一日の三品市場に引續き衝動を與へ輸入爲替手當に對する不安增大は原料棉花、パルプの輸入商策を混沌たらしめ前場一節は早くも綿糸八、九圓乃至十圓、人絹五、六圓、棉花二、三圓の暴騰を演じ、爲めに立會延期を來し、遂に前場一節をもつて十一日の立會を打切るに至つた、從つて、前場二節および後場立會は臨時休業となつたが、情勢如何によつては臨時休場續行を商議委員會で考慮してゐる

羅津作業船八十隻 大連回航終る
近く壺蘆島港工事に向ける

【大連國通】羅津港築港工事水上作業の中止に伴ふ八十隻の作業船の大連回航はこの程約一ヶ月の日子を費して完了し、目下大連において修理を加へつゝあるが、今春解氷と同時に壺蘆島に回航し、同港の築港工事に從事することゝなつた、なほ十二年度壺蘆島築港事業費豫算は約四百萬圓で、いよいよ防波堤築造、埋立等の水上作業に着手することになり、ケーソン工場の建設を行ふ外百キロ、ショベル二毫を設置して埋立用の土砂採掘を行ひ十三年度より一部荷役作業を行ひ得ることゝなる筈である

新大連驛の 工事五月完成

工費三百萬圓を投じて昭和十年八月二十三日起工第一期工事を終了して現に第二期工事に入りもはや約五十%迄進捗して居る新大連驛は外觀は殆ど成つた、飛躍滿洲國を象徵して素晴しい諸設備と近代建業を兼ね偉容を誇つてゐる、目下專ら內部裝置と廣場工事を施してゐるが五月完成の曉はその色彩と立體美に大連は勿論滿洲國名物の一として旅行者の目を瞠らせるであらう

鐘紡進出し 哈市に出張所

三棵樹重工業地帶へパルプ工場新設を發表し更に全滿唯一の一貫作業毛織工場たる裕慶德の買收を企圖する等鮮かな北滿進出振りに業界にセンセーションを捲き起した鐘紡は又復哈市地段街筋に出張所を新たに設立すべく目下場所を選定中で同出張所は一部を鐘紡製品たる各種混織物類の陳列展觀に供し他方海拉爾方面の羊毛の大量的買付をなし對日輸出をなすものゝ如く如上の目覺しき北滿進出はあらゆる見地より各方面の關心を惹いてゐる

興銀奉天支店 社屋增築計畫

滿洲興業銀行奉天支店は去る四日より營業を開始したが機構擴充に伴ふ業務增大の爲從來の鮮銀支店社屋にては狹隘を告げ增築を餘儀なくされてゐるので同支店では解氷期を俟つて一階兩翼を增築する計畫をすゝめてゐる

鄉男の日銀參與 辭任正式發令

【東京國通】さきに財界第一線を退くとゝもに辭表提出中であつた鄉誠之助男の日銀參與辭任は十一日正式に發令された

吉林の貿易事情(三)
―新京商工會議所調―

三、輸移入貿易 ―承前―

チ、琺瑯鐵器　事變以前より其供給の大半は本邦製品にして一部中國滿洲及英獨製品の輸移入ありたるも事變後滿洲産品の外は輸入杜絕の狀態である

リ、陶磁器　事變前五〇%の賣行率を示せる支那品は昭和八年關稅改正以來採算不利となり漸減の一途を辿りつゝあるに反し日本品の進出目覺しく尙品質一見日本品に類似し格安なる滿洲品の賣行も瞩目されて居る

ヌ、罐詰　事變後の爲替關係から外國品(上海物)敗退し日本品(大阪物)の進出目覺しく價格の低廉と品質優良とは滿人の嗜みに合致して愛用されて居る

ル、砂糖　事變前迄は日、蘭兩國製品を以て充てられて居た當地市場は建國後日本製糖J、SH印、明治製糖YP、YRO印等によつて獨占され近時滿洲製糖の瑞、財神も多少消費を見る
現在J、YP印は大體當市向YRO、SH印は背後地向にして一ヶ年約三百萬斤中六割迄吉林に於て消費され殘り四割が奧地に再移出される

ヲ、麥粉　昭和四年頃迄は當地唯一の恒茂火磨公司製品雙鹿及北滿粉三羊、三鷄を以て充てられたが同年原料地たる北滿一帶の農作物不作の爲原料高に採算不利となりし折柄昭和五年露支紛爭の餘波をうけ恒茂火磨は遂に閉鎖した
爾後外國粉の入市急增し殊に事變後日本製品(寶船紅三菱)の進出目覺しく全需要の六割を占むるに至つた然る處昭和十年八月に新京裕昌源火磨公司が休業中の恒茂火磨を買收して八月末より操業を開始(日産千五百袋)したるが八月十五日滿洲國貿易緊急統制法の實施により濠洲粉のみならず上海粉も事實上輸入禁止さるゝに及び製粉界は黃金時代を現出し恒茂火磨の活躍は勿論、市場は國內製粉を以て充たされて居る
入市數量は約七十七萬袋にして地元消費高は約四十四萬袋殘餘は背後地に再移出せらる

四、物資輸移出入の經路

當市は南方長白山脈に源を發し北流する第二松花江に臨んで水運に惠まれ又奉吉線終端驛として奉天に連絡する一方京圖線の中繼地に當り近くに拉濱線を控へ、水陸交通運輸の要衝地をなして居る、從つて商品輸出入經路は水陸二方面を擧げねばならぬ
先づ水運に就いて見るに吉林物産の大宗をなす吉林材は其の大部分が松花江の水流を利用し後によつて吉林に運行され、其他の物資も沿岸地方より流れを利用して吉林へ搬入されるものが多い
事變後上流地方樺甸方面迄(吉林—樺甸間一二〇粁)重量品又は急速を要せざる物資にして運賃の低廉なる事を條件とするものは舟楫の便を利用する樣になつた
最近沿岸貿易の改善を計るべく吉林、ハルビン間に二百キロトン內外の發動機船を運航せしむる計畫もあるが吉林は陸路四通八達の要地にあり且沿岸一帶に大都市が無き爲將來沿岸貿易は大なる期待の出來ないものと思はる
次に陸運に就いて見に
イ、輸移出品　輸移出に於ては京圖線の利用七五%、奉吉線經由奉天方面輸送のもの一〇%、馬車利用のもの一五%と推定さる、而して京圖線による輸送貨物は吉長線經由新京方面行木材、大豆が大部分を占めて居るが最近淸津經由日本內地に輸出さるゝ木材、大豆漸增しつゝある、當て奉吉線經由營口に仕向けられた約二〇%の大豆は事變後新京經由に轉換した
ロ、輸移入品　建國後國內鐵道經營は一元化され、特に本年二月一日の運賃改正に依り京圖線も遠距離遞減法の適用を受くることになり吉林市場に輸入さるゝ商品は北鮮三港經由の方が採算有利となりたる爲め本線經由が次第に增加しつゝある
然れ共大阪北鮮間の汽船就航回數が大連線に比し少き爲め着荷遲延の虞れと、一般商人が北鮮經由に通ぜざる爲め、船は未だ大連經由を選ぶもの多く運賃改正後に於ける(二月一日—七月末日)吉林驛の到着貨物に就いて各線別に見るに尙新京經由が大部を占めて居る現狀である(未完)

土建ニュース

▲決定工事 ●營繕需品局
▲黑河地方氣象觀測台ペーチカ改造工事　單獨　六百七十一圓三十五錢　高山組
▲克山地方觀象所宿直室官舍オンドン終繕工事　單獨　八十圓　左王山
▲海拉爾地方觀象台煖房其他修繕工事　單獨　三百四十八圓　森・六男
▲興學地方觀象所事務室リノリーム敷工事　單獨　一百八十圓　阿部芽維
▲興安地方觀象所ペーチカ築替及浴室其他修繕工事　單獨　二百七十圓　右同
▲富錦城內觀象台宿舍オンドル修繕工事　單獨　三十二圓　崔堯德
▲奉天第二水源地ポンプ据付工事 ●奉天地方事務所　落札　一千九百五十圓　由崎鐵工所　一、六九五、〇〇　川住鐵工所　一、一〇〇、〇〇　清澤鐵工所
▲奉天獸疫研究所細菌研究室內部改築に伴ふ煖房其他裝置工事　特命　七百六十二圓　森上工務所
▲奉天鐵西水源井戶新設試掘工事　特命　三百四圓五十錢　福岡組
▲奉天鐵道事務所廊下間仕切假設其他修繕工事 ●奉天保線區　特命　六十七圓五十錢　高岡組
▲大連線閘區ガソリン給油裝置新設工事 ●滿鐵大連鐵道事務所　特命　三百三十二圓二十三錢　瀧村鐵工所
▲甘井子滿洲石油會社專用線較鐵平面交施設工事 ●埠頭保線區　特命　四百圓　鈴木組

爲替管理法の强化は相當の衝動を與へてゐるもの、線である▲從來國際的な資命移動を統制する事を本旨として運用されて來た同法が、爲替取引を通じ直ちに貨物輸入自體に强力な統制力が及び得るやうになつたのであるから、確かに劃期的な展開であると見ねばならぬ▲もとよりその趣旨は、將來の關稅改正を見越す思惑輸入の防止と海外に於ける不當な圓賣りを取締らうとするものそれによつて近來やゝもすれば軟勢を示してゐる日本の對外爲替の安定をはかることが目指されてゐるであらう▲それにしても、このやうな展開が必要とされるに至つたその內面的諸事情に對しての檢討がこの際殊に必要であらうと考へられる

商況欄 (一月十三日前場)

海外經濟電報

品目	相場
倫敦銀塊	二一片四分一
同 先限	二一片八分一
紐育銀塊	四五仙八分五
孟買銀塊	五二留比六分七
米英爲替	四弗九仙〇〇
米日爲替	二八弗六五仙
米支爲替	二九弗八五仙
スチール株	八〇弗二分一
アナゴンダ	五七弗二分一
英日爲替	一志二片三分三
英支爲替	一志二片八分五
日印爲替	七七留比〇〇

▲米棉

限月	相場
現物	一三仙〇三
一月限	一二仙三四
三月限	一二仙四三
五月限	一二仙三〇
七月限	一二仙三二
十月限	一一仙八四
十二月限	一一仙八六

▲印棉

品目	相場
ブローチ	二三〇留比
オームラ	二〇六留比
ベンゴール	一八二留比

▲市俄古小麥

限月	相場
五月限	一弗三三仙四分三
七月限	一弗一六仙八分一
九月限	一弗一二仙四分三

▲カルカツタ麻袋

品目	相場
青筋	
鐵筋	

金銀市況

品目	昨引	本寄
●上海標金	二三五、二	二三五、三

爲替相場

▲上海爲替

	日本向		倫敦向		紐育向	
	賣	買	賣	買	賣	買
第一回	一〇五、二〇	一〇五、二〇五	一志二片一六分九	三二分一〇	二九弗一六分三三	四分三
第二回	一〇四、八七五	一〇五、一二五				

▲大連爲替

	上海向
	一〇三、三七五

▲阪神日米爲替

	相場
第一回	二八弗二分一
第二回	八五分

▲阪神日英爲替

	相場
第二回	一志二片〇〇〇 一六分三

各地株式市況

▲東京株式(短期)

銘柄	寄付	高値
東新	[illegible]	—
鐘新	[illegible]	—
滿鐵新	[illegible]	—
大新	[illegible]	—

▲大阪株式(短期)

銘柄	寄	引
大新	[illegible]	—
東新	[illegible]	—
鐘新	[illegible]	—
日産	[illegible]	—
日魯	[illegible]	—

▲大連株式(短期)

銘柄	寄	引
五品	[illegible]	—
豆新	[illegible]	—
錢鈔	[illegible]	—
東新	[illegible]	—
滿鐵新	[illegible]	—
二新	[illegible]	—
日産	[illegible]	—
鐘新	[illegible]	—

▲奉天株式(短期)

銘柄	寄	引
滿取	[illegible]	—
東新	[illegible]	—
大新	[illegible]	—
日産	[illegible]	—
五品	[illegible]	—
豆新	[illegible]	—
鐘紡	[illegible]	—
滿新	[illegible]	—
優毛	[illegible]	—
滿光	[illegible]	—
同鐵	[illegible]	—
電新	[illegible]	—
同甲	[illegible]	—
東乙	[illegible]	—
滿拓	[illegible]	—
東興	[illegible]	—
日魯	[illegible]	—
東亞	[illegible]	—

各地商品市況

▲大阪棉糸

限月	寄付	大引
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]

▲大阪棉花

限月	寄付	大引
當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

▲大阪人絹

限月	寄付	大引
當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

各地特産市況

▲大連大豆

限月	寄付	大引
袋入	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
●同三等現物	[illegible]	[illegible]

▲豆粕

限月	寄付	大引
現物	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]
●同五月限	[illegible]	[illegible]

▲豆油

限月	寄付	大引
現物	—	—
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
四限月	[illegible]	[illegible]

新京取引所市況 (一月十三日前場)(一石値段)

品目	寄	引	出來高
現物 大豆	—	—	—
高粱	—	—	—
小豆	—	—	—
吉豆	—	—	—
玉蜀黍	—	—	—
包米	—	—	—
●大豆 一月限	六、六六	六、七五	四二車
二月限	六、八〇	六、七八	四車
●高粱 一月限	四、二三	四、二〇	一二車
二月限	四、二八	—	一二車

映畫

鮮滿水路協定覺書及び共同技術委員會細則

日滿兩國新事態に有効措置

きのふ滿洲國政府發表

滿洲國政府は十二日京城において調印せられたる鮮滿水路協定の覺書ならびに共同技術委員會細則を左の如く發表した

委員會設置に關する覺書

鴨綠江水路の諸施設ならびにこれが改善は近年とみにその重要性を加へつゝあるの實情に鑑み、この際鴨綠江水路の利用に關し日滿兩國の新事態に即せる最も有效かつ適切なる措置を講ぜんがため、朝鮮總督府と滿洲國政府との間に左記大綱に基き「鮮滿鴨綠江共同技術委員會」を設置す

第一條　朝鮮總督府および滿洲國交通部に鮮滿鴨綠江共同技術委員會（以下略して委員會と稱す）を設置す

第二條　委員會は鴨綠江における河川の調査、測量、航路の開設、維持、改良および航路標識の設置、管理等航路改善のため必要なる事項の企畫ならびにその施行等に關し互に協調しその實現を圖るものとす

第三條　委員會は鮮滿各三名の委員をもつてこれを組織し双方委員中より各一名を自方の委員長とす、前項の外必要に應じ双方協議の上臨時委員、幹事、事務員または技術員を置くことを得

第四條　委員會に會長一名を置く、會長は双方の委員長交互にこれを兼任しその任期は一ヶ年とす、會長は本會を代表し會務を總理す

第五條　委員會の議事は双方委員長の意見の一致をもつて決す

第六條　第二條の目的に必要なる經費は双方各半額を負擔す

但し特別の事情あるときは委員會の議決に依りその負擔額を異にすることを得

第七條　委員會運用のため必要なる細則は別にこれを定む

第八條　本覺書は署名の日より効力を發生す

昭和十二年　康德四年　一月十二日　京城にて

朝鮮總督府政務總監　大野綠一郎
滿洲國交通部大臣　李紹庚

鴨綠江共同技術委員會細則

昭和十二年一月十二日すなはち康德四年一月十二日朝鮮總督府政務總監と滿洲國交通部大臣との間に交換せられたる鮮滿鴨綠江共同技術委員會設置に關する覺書第七條に基き鮮滿鴨綠江共同技術委員會細則を定むること左の如し

第一條　委員會の會議はその必要ある毎に委員長の要求により會長これを召集す

第二條　委員長または委員事故あるときはその代理者を出席せしむることを得

第三條　委員長または委員を任命し、または解任したるときは相互にこれを通報するものとす

第四條　會長は委員會の決議したる事項および會計を朝鮮總督および滿洲國交通部大臣に適宜通報するものとす

第五條　本細則は署名の日より効力を發生す

昭和十二年　康德四年　一月十二日　京城にて

朝鮮總督府政務總監　大野綠一郎
滿洲國交通部大臣　李紹庚

平戰兩時の重要國策(4)

對滿移民廿年計畫

移民安定遲延の事情

昭和七年および同八年にわたつて北滿に入植した所謂佳木斯武裝移民に關し兎角の論議が行はれ、一時は失敗の風評すら喧傳せられたのはつぎの如き理由に基くものであつた

一、佳木斯附近の治安が豫期以上に不良であつて現役日本軍隊とゝもに匪賊討伐に從事したこと

二、匪賊討伐に從事したゝめ附近先住の漢人との關係不良となり、彼等と融和するまでに長時日を要したこと

三、移民として豫期の進捗をとげなかつたゝめ脫退者が續出したこと

四、治安恢復し移民の大部分が農耕に從事し得るに至つたのは昭和十年以降であつたこと

克明成功への一路

而して昭和九年秋入植した第三次移民以後は現地の治安も全く安定し、滿洲國官民との關係も極めて良好であつたゝめ入植後の事業は大體豫定通り進捗し、また早くより入植した第一次および第二次移民（所謂佳木斯移民）も昭和九年夏以來着々成功を改め、さらに昭和十一年入植の第四次移民に至つては何等の心配なく發展をとげつゝある、殊に治安については國有鐵道に沿ふ安全地域を選定し、附近に現役軍隊の駐屯するよう考慮されてゐる結果何等の不安なき現況となつてゐる

斯くの如く既入植移民の現狀は定着・農耕・生活各方面にわたつて既に見透しがついたのである、しかしこれをもつて滿洲移民の將來が全面的に確保されるものとは未だいひ難い、その將來はなほ經濟的實際經營といふ現實的問題が未知數となつてゐるように思はれる、しかしこれは永久に續く移民の合理的生活を決定する內在的大問題であるから、移住者自身はもとより現地指導者或は關係機關によつて順次解決克服しつゝ進んでゆくであらうことを期待せねばならぬ

滿獨通商協定 近く改訂交渉

滿獨通商協定は五月末日をもつて期間滿了となるが、滿了二ヶ月前に改訂交渉の申込みがない限り存續される規定となつてゐるので、滿洲國政府では近くクノール獨逸通商代表の着任をまつて、現行協定中不備の點について、例へば第三國經由のドイツ商品輸入に關する規定等について改訂を行ふべく新京或は東京において交渉を開始するものとみられる、しかして昨年六月以降十一月までの半ヶ年中におけるドイツ商品の滿洲國輸入高は（單位圓）

正金銀行を通じて爲替取組をなしたるもの	二、五八九、七九七
その他	二、七一〇、九八一
合計	五、三〇〇、七七八

で、このうち主要商品別にみれば（單位千圓）

△金屬及び同製品	二、九四一
機械類	一、四三一
その他	一、五一〇
△化學藥品、染料	一、〇〇三
染料、塗料	六四九
藥品その他	三五四
△毛及び同製品	一七六
△綿及び同製品	二二
△絹及び同製品	二三
△書籍紙類	六七
△陶磁器、琺瑯器、ガラス	四四
△寫眞及び同材料	七四二

で、これに對して滿洲國よりドイツへ輸出せるものは殆ど全部大豆で、大體四千萬圓程度とみられる

張學良軍討伐

南京政府の準備進む

張學良軍の統制不充分なる機會を利用し南京政府はこれが解決につき左の如く處置したと云はれる

一、西安事件に動員せし西北軍は依然現態勢をもつて戰備を整ふ

二、楊虎城軍を完全に服從せしめ得るものとし、全國的に宣傳開始し、學良軍を孤立狀態に陥らしめる

三、中央軍第四十七師、第五師を併合して洛陽、潼關の地區に集中す、同軍は既に南下北進を開始す

四、四川軍五十個團を洛陽に轉進せしむ

五、鄧錫候を基幹とせる四川軍を長江を下り北上せしむその先鋒は既に八日巴東に達し續いて下江中である、これが總指揮は劉湘、第一縱隊は鄧錫候、第二縱隊は潘文華である

語るに落ちたソ聯

明かに西安事變に干與

【モスクワ十二日發國通】ソ聯新聞界は西安事變當時「今回支那に起つた事件は全くソ聯政府の關知せざるところだ」としきりに宣傳したが、ソ聯赤軍機關紙クラスナヤ・ズヴエズダ紙は最近右宣傳の效果を確認

西安事件に際しソ聯各紙は日本反對の態度に出たが、以上の態度は民衆各層に非常な好感を與へた

と述べ「ソ支兩國の國際關係が著しく改善された」と述べてゐる上海新聞を盛んに引用してをり、西安事件に對するソ聯の態度につき語るに落ちてゐる

ソ聯の國防費激增

【モスクワ十一日發國通】ソ聯邦中央執行委員會第三次全體會議は十一日クレムリン宮において開會、黨書記長スターリン、中央執行委員會議長カリーニン、人民委員會議長モロトフ、交通人民委員長カガノヴイッチ、國防人民委員長ウオロシロフ氏等の首腦が全部出席した劈頭ウクライナソヴイエト社會主義共和國中央執行委員會議長ペトロフスキー氏開會の辭を述べ、ついで財政人民委員グリンコ氏起つて一九三五、三六年度聯邦財政の實績ならびに一九三七年度豫算につき詳細報告した一九三七年度豫算は總額九百七十億ルーブルで內國防豫算は二割強二百一億二百萬ルーブルで、一九三六年に比して三割五分七厘の膨脹を示し、五人家族の一戸當り國防費負擔は五百八十七ルーブルと推算される、かくソ聯政府が國防費を急激に增加したのは日獨兩國間の反共協定成立、滿洲國における日本軍兵力の增强などに對する對抗を口實としてゐるとみられるが、グリンコ財政委員は特に國防費膨脹の理由として次の諸點を指摘した

一、兵員擴充に伴ふ給與の增加
一、裝備の技術的改善
一、將校宿舍の改善
一、國防軍の文化的訓練强化

中央行革問題につき

四相會議を開催

總務廳、人事局、經濟會議案協議

【東京國通】馬場、前田、頼母木、平生の四閣僚は十二日閣議散會後中央行政機構改革に關する四相會議を開き、舊臘來法制局で作成中であつた內閣總務廳、同人事局、帝國經濟會議設置に關する原案について意見の交換を行つた結果

一、內閣總務廳同人事局ならびに帝國經濟會議は何れも別項の官制において設置すること

二、總務廳總裁は親任官とし原則として閣議に列せしむるが、內閣官制第十條により無任所大臣として取扱ひをなすか否かはその時に總理大臣の意思によつて決定されるやうにすること

三、帝國經濟會議の會長は總理大臣これに當り副會長は總務廳總裁をもつてこれに當てること

四、人事局長官は內閣書記官長、法制局長官と同列の地位たらしめること

五、情報委員會は總務廳に登庸せず獨立の機關としてこれが機能の擴大を期すること

六、以上に要する經費は十二年度追加豫算として休會明け議會に提出しこれが追加を待つて年度始めの四月一日より實施する方針のもとに法制局において官制案を具體化すること

の諸點を決定、官制案の法文化を急ぎ十九日の閣議に上議することを申合せた

暫行農業移民取扱規則

廿ケ年百萬戸の滿洲移民はいよいよ康德四年度より實踐移民先驅をもつて開始されることゝなり、その中には所謂自由移民の送致をも多數に豫定してゐるが、滿洲國政府では日本政府の實施する移民のみでは未だその廣漠たる地域の開發に不足を感じ、日本移民に拍車をかくるべく康德三年（昭和十一年）十一月七日民政部、實業部、蒙政部三部合同の部令として日本人移民に關し「福音的暫行農業移民取扱規則」を公布した

＝移民取扱規則の大要＝

該規則は（一）總則、（二）助成方法、（三）認可ならびに屆出、（四）罰則の四章から成る、第一章においては農業自由移民とは日滿兩國政府の取扱によらずして日本國の臣民或は團體が滿洲國に土地を取得しまたは借入れ、農業を營むものを指すことを述べ、第二章においては土地の取得、借受けに關する件および滿洲國官邊のこれら移民に對する各種助成方法を明示し、第三章においては土地の取得、借受けの認可手續、第四章では土地の取得に關し移民を實行せざる者に對する罰則を規定してゐる

即ちこれによつて日本國民は政府指定の移民地以外の場所において自ら進んで適宜な土地を選定し、個人或は團體が自身の計畫、方法により自由に農業の經營をなし農業の理想郷を作り得ることゝなつたのである

移民訓練所の擴充

＝滿洲移民指導員中央訓練所設置案＝

大量移民の滿洲送致を企圖した拓務省では其遂行に萬全を期するにはこれが指導員に適材を得ることが先決であることに着目し、昭和十三年より滿洲移民指導員中央訓練所を設置する必要を認めこれが實現を期してゐるが、その案の大綱は左の如くである

一、場所は東京附近の國有地約百町歩を拓務省に移管を受けること

二、初年度經費二十萬圓

三、前記經費をもつて寄宿舍、木工場、畜舍、農事作業場、産物加工場、鍛工場等を設置する

＝滿蒙開拓哈爾濱訓練所開設＝

哈爾濱郊外王兆屯の一角に於て日本對滿移民の養成に專念してゐる國民高等學校は、滿洲現地唯一の移民養成機關として、事變以來その本來の使命に向つて邁進してゐたが、近來移民事業の積極化に伴つて從來の收容人員百名を限度とする設備をもつてしては、その重責を全うすることが不可能となり、昭和十一年八月以來濱江省阿什河に工費約七萬餘圓を投じて大規模な移民訓練所を建設中のところ、同年十一月末完成し十二月一日開所式を擧行した

同訓練所は同日より滿洲移民協會の經營下に入り、名稱も新たに「滿蒙開拓哈爾濱訓練所」と名づけ、常時三百名の移民を收容して大量移民の養成に當ることゝなつた

人事往來

▲高柳保太郎氏（弘報協會理事長）十二日哈爾濱よりヤマトホテル
▲染谷保藏氏（盛京時報社長）同
▲渡部重吉氏（大阪商船大連支店長）同

偶語

西安事變の蔭に蔣張妥協條件なるものがあり楊虎城の機關紙開放日報なるものがそれを暴露した▼それによると內容は八ケ條よりなり容共抗日の一色に彩られてゐる▼國民政府はそは楊が國民政府を陥れんがための宣傳なりと否定してゐる▼しかし種々の事情を綜合するとき宣傳が眞か否定が眞かは言はずとも明らかである▼孰れにしてもソ聯は今後共產軍ならびに西北軍に對する支援を强化するに違ひなからうが▼さうなれば支那の內戰を激化せしめ延ひては第二のスペイン動亂の如きものが起らぬとも限らぬ▼それかあらぬか英米獨各國政府は出先官憲に命じて自國民の避難並びに保護につき活動を開始したと傳へられてゐる▼かく見るとき現地の空氣は正に一觸即發にあるものと思はれるが我が當局は果して萬遺漏なきそれに對する準備ありや否や

社說

爲替管理の强化

劃期的な展開の目的、影響

一

去る七日、日本では爲替管理法の强化決定が發表され八日から實施されてゐる。それは從來屆出を以つて足りた輸入貨物代金決濟のための爲替取引及び信用狀取得につきこれらを大藏大臣の許可を要する事とし、爲替銀行の海外指圖による支拂をも許可事項となしたものである。これまで國際的な資金移動を統制することを本旨として運用されて來た爲替管理法が、爲替取引を通じて直ちに貨物の輸入といふことに强力な統制を及ぼし得ることとなつたのであるから、まさにこれは劃期的な展開であると言はなければならぬ。

二

當局によつて語られてゐるところによれば、今回の新省令は、將來の關稅改正を見越しての思惑輸入を防止し、また海外に於ける不當な圓賣りを取締り、もつて近來やゝもすれば軟勢を示してゐる日本の對外爲替の安定を圖らうとするものであるといふ。關稅制度の改正を前にして思惑的な見越輸入が行はれるのはいつもの事である。たゞ今回の場合、關稅の改正が全面的で廣汎であるだけ、見越輸入も相當大規模に行はれるであらうことが推知される、圓の維持については昨年來取締りのための方策が實施されて來た更にまた新しく强化が實現されるに至つたことは注目される。

三

內面的事情を考へる場合、尨大な本年度豫算の施行、これに伴ふ國內物價並びに對外貿易情勢の推移についての見透しが取り上げられねばならぬ。インフレーションに伴ふ物價高、物資需要激增に伴ふ貿易情勢の惡化が豫想される限り、國際爲替市場が圓貨に對して敏感となるのは當然であらう。圓の低落を見越してその攻勢は容易に察知出來るところであり、その影響は關稅問題等より遙かに多大であらう。それを考へると、爲替管理を事實上の輸入管理にも近い程度に强化して爲替安定點の保持を決意したことは重要な措置であつたと見ねばならぬ。そして、それはまた同時に今回の爲替管理强化が單に一時的辨法、臨時的施設であつては完全な效果をあげ得ないであらうことを示唆してゐるのである。したがつて、そこには更に第二段の、いはゞ直接的な輸入統制の方法が用意されてゐる筈であると考へられる。一部に、今回の施設が貿易管理の前提であると言はれてゐる所以である。輸入貿易に複雜な手續による煩瑣を加へしめることも現在の情勢よりして已むを得ないところであらう。劃期的變化はまた影響も大である。

來る二十日頃 移民處理委員會

六月移民を控え對策協議

滿洲移民百萬戶五十萬人の二十ヶ年計畫第一年に當り、日本拓務省では新京出張所の機構を擴大して拓務司、關東軍等と緊密なる連絡を圖つて萬全を期しつゝあるが、本年度に於ける六千戶の移住は六月頃先遣隊が來滿するので移住地の決定打合せのため本月廿日頃移民處理委員會を開いて移民地の土地買收、移民の適業等に就き本格的協議を行ふことゝなつた、滿洲移民に關しては從來誤つた情況が擴まつてゐるを遺憾として廿ヶ年計畫には移住民に豫め一ヶ年の基本的訓練を內地で行ひ且移住地の準備工作に一ヶ年を充て萬遺漏なきを期してゐるが、今次の移民處理委員會の協議事項は初年度の根本政策を決定するものと注目される

賓宴樓の商號 お構ひなし

賓宴樓一先づ破る

餘りに類似した商號としてその結末を注視されてゐる例の〝賓宴樓對宴賓樓〟の商號爭ひは大岡裁きの役目を引受けた首都警察でも

問題

の重要性に鑑み舊臘二十六日の賓宴樓側の嘆願以來愼重研究中のところ法理的には「宴賓樓」の商號何等差支へなしと斷定され、新デビューの宴賓樓に軍配が擧つてこゝに商號問題の法理だけは一先づ落着を見ることになつた、即ち賓宴樓に優るとも決して劣らないハルビン隨一の支那料理店宴賓樓がその支店を新京特別市長慶街に設け華々しく開店することになつたのに對し、明治三十三年開店と同時にちやんと商號上の登記も濟ませた邦人間に有名な附屬地賓宴樓がこのまぎらはしい商號の同一支那料理店の出現は營業上の損害は勿論、郵便の誤配顧客に對しても諸種の惡影響を及ぼすものとして十二月二十日顧問辯護士を介して首都警察廳に相方の商號の變改方を申出でまた同廳でまづ商號問題を研究對象として愼重研究を重ねた

結果

商人通例の法文中第十九條第一項たる「同一の城鎭內(市町村の意)に於て他人の登記したる商號を使用して同一の商業を營むことを得ず」を援用解釋を下したところ、賓宴樓は附屬地に在り、一方、宴賓樓は特別市に開店して「同一の城鎭內に云々」の規定から兩者の行政區劃は全然相違することゝなりこの解釋の場合宴賓樓の商號で何等差支へなく、今一歩つき進んで特別市であれば同一商號賓宴樓であつてもよいわけである、しかし實際問題として斯樣に類似した商號の同一支那料理店の出現による諸種の弊害は否み難く首都警察廳でも社會的な影響からその營業許可に對してはなほ考慮の余地を有し賓宴樓側では今後直接宴賓樓に對して商號上の

考慮

方を要請する模樣で最後的な落着はたゞ宴賓樓の良心的な態度一つにかゝつてゐる

奉天省下 縣參事官會議

【奉天國通】奉天省公署では省下各縣參事官を召集、十一十二兩日に亘り本年最初の縣參事官打合會を開催、十一日は午前十時三十分開會、葆省長の挨拶に次ぎ竹內總務廳長より新に制定された省地方費の內容をはじめ省縣行財政につき說明あり、午後は各省長より說明指示があつた

西園寺公の容態良好

【興津國通】西園寺公の發熱の報に秘書中川小十郎氏は十一日午後老公の病床を見舞つて歸京したが、氏は語る

今朝は卅六度二、三分ですつかり平熱にかへり老公もいつもの元氣と變りなく勝沼博士も今朝名古屋に歸つた、心配することはないが何分老齡のことだから大事をとつて引續き養生してゐる

首都警察廳の 搜査陣を强化

舊正を前に緊張

治法撤廢、犯罪跳梁期舊正月を控へて首都警察廳司法科が十一日を期して搜査股の陣容整備を刷新、犯罪摘發に一段の强化を期することになつた即ち從來同股の組織は一班より三班までの搜査班を設け、日系巡官を班長として比較的敎養度の低い滿系刑事をこれに配屬して敎育的見地からこれを操作督勵して來たが漸く初期の目的を達成刑事事務にも通曉するに至つたのでこの改變となつたものである、搜査班の機能を今後は純然と日系、滿系に區分し滿系の主班には梁守藩警佐、馬萬洪巡官が据つて刑事を督勵監督し、日系は村上搜查股長、門脇巡官スクラムのもとに滿系に側面的指導をなし引いては一切の搜查機能を中編的に統率することになつてゐる

奉天愛鳩會 表彰さる

軍用鳩育成獎勵の見地から

軍政部では民間軍用鳩育成獎勵のため、昨年末における最優秀民間軍用鳩飼育團體たる奉天愛鳩會を表彰、十二日午後二時大臣室において于軍政部大臣より木本會長に對し銀製大臣楯を授與することゝなつた、斯る表彰式は滿洲國としては最初の試みで、今後も優勝カップ式に毎年最優秀團體に對し前記大臣楯を授與する筈で民間における鳩の育成獎勵には相當效果あるものとみられてゐる、なほ奉天愛鳩會の軍用鳩は昨年末撫順、奉天間五〇キロ耐寒連絡を行つた結果、平均一分間一キロの輝かしい滿洲新記錄を樹てた優秀鳩である

精製鹽賣下價格

財政部は鹽賣下價格中精製鹽の分を左の通り決定した

專賣署	賣下官署	精製鹽賣下價格
奉天	遼陽	六圓九〇
	本溪	七、二五
	鐵嶺	七、二五
	撫順	七、一〇
營口	海城	六、八五
	瓦房店	七、一五
山城鎭	山城鎭	七、一〇
新京	公主嶺	七、四〇
佳木斯	佳木斯	九、〇五
哈爾濱	海倫	八、七〇
錦縣	朝陽	七、五〇

實業協會理事會

日滿實業協會滿洲支部では來る二十二日午前十時から公會堂にて定期理事會を開催次の件を附議する

一、滿洲支部昭和十二年實行豫算に關する件

二、滿洲支部規則制定に關する件

三橫綱、三大關時代 再現の絢爛豪華

武藏の不出場が轉た寂寥

三橫綱、三大關鼎立の豪華新番附は去る五日午前六時協會から發表された

三橫綱の鼎立したのは明治卅七年一月、常陸山、梅ヶ谷の兩大關が同時に橫綱を張つて大砲と鼎立したのが三橫綱の嚆矢で、ついで常陸山、梅ヶ谷、太刀山時代、太刀山、鳳、西ノ海時代、栃木山、大錦、鳳時代、栃木山、源氏山、常ノ花時代を過ぎて昭和二年東京大阪兩協會が合同して新に橫綱宮城山が加つて西の海の三橫綱となつたが、昭和五年五月かぎり西の海が引退して以來久しくその後無く、今回の鼎立は足かけ十年目のことである

×

三大關は三橫綱に比してその歷史も舊いが、三橫綱、三大關の二大鼎立は昭和三年五月西の海、常ノ花、宮城山の三橫綱、能代潟、常陸岩、大の里の三大關が最後で、今回は十一年目といふ、久し振りの殿盛さである

×

次に新番附を見るに笠置は破竹の勢ひをもつて四枚飛んで新關脇となり、出羽湊また三枚飛んで新關脇となつた、和歌島が七枚飛んで小結となり不振の大汐漸く立ち直り六枚飛んで小結に返り咲いた、そのほか幕內躍進組は幡瀨川が十一枚、大邱山、五ッ島の十枚、九州山、楯甲、名寄岩の各九枚、海光山、磐石、前田山の八枚、桂川、星甲の六枚、玉ノ海、綾川、鯱の里の四枚飛んだのが目星しいところでありこのうち前田山、鯱ノ里名寄岩は櫓をならべての新入幕であり、防長山は再入幕である

×

これに反し顚落組は綾昇、旭川共に三役から前頭四枚目に落ちたのをはじめ高登、番神山、筑波嶺、松前山改め渡島洋等がずり落ち、金湊、三熊山天城山は遂に幕下十兩に顚落した、幕下十兩では羽黑山の二枚目から十九枚すつ飛んでの新十兩を最高に源氏山の十二枚、小島川、鹿島洋、錦龍山の各十枚、常陽山、一渡、荒駒の各九枚、錦谷の八枚躍進が目星しいところであり、そのうち羽黑山、一渡、鹿島洋、錦龍山は新十兩、源氏山荒駒、小島川、錦谷、國光は戻り新參である、これに反して十兩からずり落ちたのは照錦に久能山、谷の音、福知海磐城、矢筈山、土州灘といふところ、更に幕下では二段目陸錦が前場所九勝二敗で廿五枚躍進して二段目三枚目、序二段の小役丸は全勝で廿四枚飛んでの三段目、三段目錦江洋また全勝で十五枚飛びの二段目などであつて、新入幕の羽黑山、前田山のスピード跳躍におとらぬ猛者が後から後からと追ひかけて來る

×

なほ今年四十三歲を迎へた老雄能代潟は年寄立田山を襲名して引退し大汐また年寄「陸奥」を襲名して二枚鑑札となつた

武藏山右腕の疾患未だ癒えずこの場所不出場が傳へられ名物男出羽嶽の文ちやんは更に下つて幕下二段目十五枚目に落ちて哀れを止めこれまた休場、笠置山も黃疸を患ひ一時出場を危ぶまれたがこのほど全く癒え元氣な姿を土俵上に見せるはずである、春場所は來る十五日から……

滿鐵辭令

新京醫院庶務員　西村光雄

議員ヲ命ス牡丹江鐵路局總務處福祉科勤務ヲ命ス(一月八日)

新京機務段點檢員　職員　吉田斐

準備員ヲ命ス(十二月二十九日)

新京機務段準備員　職員　蒲谷義雄

點檢員ヲ命ス

新京機務段庶務助役　兆祥

吉林鐵路局總務處資料科勤務ヲ命ス(一月四日)

電氣工事指定 商組合幹事會

電氣工事指定商組合では十日午前十時から公會堂にて幹事會を開催來了十六日新年宴會及び臨時總會を擧行する豫定であるがなほ電業會社の斡旋で近く建築で近く建築業者と間に座談會を開催、相互の意思疏通を益す圓滑にし業務の發展を計ることとなつた

大同學院入學式

大同學院第八期學生の入學式は十二日午前十一時から同學院で擧行された、入學者內譯は既報の如く一部生八十二名(その內協和會委託生七名を含む)二部生百名、合計百八十二名である

第二回全滿鐵 武道四區豫選

第二回全滿鐵武道大會に出場する第四區(吉林、公主嶺、四平街、開原、鐵嶺、新京)の代表の豫選は三十一日午前十一時から新京商業學校武道場で擧行する

滿洲國新刑法(四)

第十章　假釋放

第六十八條　徒刑又は禁錮の執行を受くる者改悛の情顯著なるときは無期刑に付ては十年有期刑に付ては刑期の三分の一を經過したる後假に之を釋放することを得

第六十九條　故意犯に因り假釋放中禁錮以上の刑に處せられたるときは假釋放の處分は其の效力を失ふ

前項の外假釋放中他の罪に付禁錮以上の刑を執行すべきときは假釋放の處分を取消すことを得

假釋放取締規則に違反したるとき亦前項に同じ

第七十條　假釋放の處分其の效力を失ひ又は取消されたるときは釋放中の日數は之を刑期に算入せず

第七十一條　假釋放の處分其の效力を失ふことなくして釋放の日より左の期間を經過したるときは殘刑の執行は免除せらる

一　無期刑に付ては十五年

二　有期刑に付ては殘刑期

第十一章　刑の時效

第七十二條　時效完成したるときは刑の執行は免除せらる

第七十三條　時效は裁判確定後刑の執行を受くることなくして左の期間を經過するに因り完成す

一　死刑は三十年

二　無期の徒刑又は禁錮は二十年

三　有期の徒刑又は禁錮は十年以上は十五年三年以上は十年三年未滿は五年

四　罰金は三年

五　拘留、科料又は徒刑は一年

第七十四條　時效は刑の執行の猶豫若は停止又は假釋放其の他事由に因り法律上刑を執行し得ざる期間內は進行せず

或刑の執行中なる爲他の刑を執行し得ざるとき亦前項に同じ

第七十五條　時效は刑の執行を開始するに因り中斷す

時效は前項の外死刑若は自由刑を執行する爲刑に處せられたる者を逮捕し又は財產刑を執行する爲强制處分を爲したるに因り中斷す

第十二章　期間

第七十六條　期間を定むるに月又は年を以てしたるときは曆に從て計算す

第七十七條　刑期は裁判確定の日より起算す

拘禁せられざる日數は裁判確定後と雖も之を刑期に算入せず

第七十八條　受刑の初日は時間を論せず一日として計算す時效期間の初日亦同じ

前項の規定は勞役場留置の執行に之を準用す

第二編　分則

第一章　帝室に對する罪

第七十九條　皇帝又は帝后に對し危害を加へ又は加へんとしたる者は死刑に處す

第八十條　皇帝又は帝后に對し不敬の行爲ありたる者は一年以上十年以下の徒刑に處す

第八十一條　故なく帝宮又は行在所に侵入したる者は一年以上十年以下の徒刑に處す

第二章　內亂の罪

第八十二條　政府を顚覆し邦土を僭竊し其の他國憲を紊亂する目的を以て暴動を爲したる者は左の區別に從て處斷す

一　首魁は死刑に處す

二　謀議に參與し又は多衆を指揮したる者は死刑又は無期の徒刑若は禁錮に處す其の他諸般の要務を掌理したる者は無期又は五年以上の徒刑又は禁錮に處す

三　前二號以外の者は五年以下の徒刑又は禁錮に處す

第八十三條　前條の罪を犯す目的を以て團結したる者は左の區別に從て處斷す

一　首魁は死刑又は無期の徒刑若は禁錮に處す

二　樞機に參與し多衆を統率し其の他諸般の要務を掌理したる者は無期又は三年以上の徒刑又は禁錮に處す

三　前二號以外の者は十年以下の徒刑又は禁錮に處す

第八十四條　前條の外第八十二條の罪を犯す目的を以て其の豫備又は陰謀を爲したる者は一年以上の有期の徒刑又は禁錮に處す

第八十五條　兵器、金穀を資給し又は他の方法を以て第八十二條又は第八十三條の罪を幇助したる者は無期又は一年以上の徒刑又は禁錮に處し前條の罪を幇助したる者は十年以下の徒刑又は禁錮に處す

第八十六條　前三條の罪を犯したる者暴動に至る前自首したるときは其の刑を減輕又は免除す

第三章　背叛の罪

第八十七條　外國に通謀して帝國に對し戰端を開かしめ又は敵國に與して帝國に抗敵したる者は死刑に處す

第八十八條　軍隊、艦船、航空機、要塞其の他軍用に供する場所、建造物又は施設を敵に委付したる者は死刑に處す

第八十九條　敵國を利する爲兵器其の他軍用に供する物を敵國に交付したる者は死刑又は無期徒刑に處す

軍用に供する場所、施設其の他の物を損壞し又は使用することを能はざるに至らしめたる者は死刑又は無期徒刑に處す

第九十條　敵國の爲に間諜を爲し又は敵國の間諜を幇助したる者は死刑又は無期若は五年以上の徒刑に處す

軍事上の機密を敵國に漏泄したる者亦前項に同じ

第九十一條　前四條の外敵國に軍事上の利益を與へ又は帝國の軍事上の利益を害したる者は無期又は三年以上の徒刑に處す

第九十二條　前五條の罪を犯す目的を以し其の豫備又は陰謀を爲したる者は一年以上の有期徒刑に處す

第九十三條　本章の罪に付ては外國人の團體は之を外國と看做し帝國と戰爭の危機切迫せる外國は之を敵國と看做す

第九十四條　國防上の機密を漏泄したる者は無期又は二年以上の徒刑に處す漏泄の目的を以て國防上の機密を探知したる者亦同じ

前項の場合に於て五千圓以下の罰金を併科することを得

本條の罪の豫備犯を犯したる者は十年以下の徒刑に處す

第九十五條　本章の規定は攻守同盟國に對する行爲に亦之を適用す

商況欄

(一月十三日後場)

●上海標金　前引　一二四三、五

●上海爲替

日本向	第一回買賣	一〇四〇〇
		一〇四二五
倫敦向	第一回買賣	一志二片一三二分一七
紐育向	第一回買賣	二九弗一六分九
		四分三

株式相場

▲大連株式(短期)

銘柄	寄	引
五品	一六、六〇	―
豆新	二、一〇	―
錢鈔	―	―
東新	一二〇、〇〇	―
滿鐵	六〇、八〇	―
二新	四八、八〇	―
日産	八〇、〇〇	―
鐘新	二三八、一〇	―
土木	―	―
新日産	三三、一〇	―

▲奉天株式(短期)

銘柄	寄	引
滿取	一三、五〇	―
東新	一六〇、六〇	―
大新	八〇、一〇	―
日新	八三、八〇	―
鐘新	二三九、一〇	―
五品	二一、六〇	―
豆新	二二、六〇	―
同新	四八、八〇	―
電甲	五三、七〇	―
東拓	三一、七〇	―
滿興	二七、一〇	―
滿毛	二三、一〇	―
優先	二五、〇〇	―
日魯	六九、三〇	―

手形交換高(十三日)

三九二枚、[illegible]

新京取引市況(一月十三日後場)

現物(一石値段)

品名	寄	引	出來高
大豆	三一、六〇	―	一車
高粱	二五、八〇	―	一車
吉豆	二六、四〇	―	二車
小豆	二六、〇〇	―	四車

定期(混合百斤值段)

品名	寄	引	出來高
玉蜀黍	―	―	―
先物大豆一月限	六、七四	六、七九	一〇〇車
二月限	―	―	―
高粱一月限	―	―	―
二月限	―	―	―

鮮魚小賣相場(十三日)

品名	百匁に付 最高	最低
活鯛	一二〇	六六
氷鯛	六四	五四
小鯛	六六	四八
連子鯛	…	…
チヌ鯛	二〇	一八
アマ鯛	二六	…
イセエビ	六一	…
車エビ	…	…
ブリ	…	…
ヒラス	…	…
マナ	…	…
鮭	七八	二四
スズキ	…	…
サハラ	…	…
ニベ	…	…
アバチ	一九	一六
メバル	一九	一七
ヒラメ	[illegible]	[illegible]
コチ	[illegible]	[illegible]
コノシロ	…	…
ホーボー	…	…
キス	四〇	三五
タコ	一八	一六
水蛸	一二	…
飯蛸	…	…
カニ	…	…
甲イカ	一八	一四
サヨリ	四八	三二
アナゴ	一〇	九
アワビ	四〇	二二
シジミ	四	二
ハマグリ	…	…
リブリ	…	…

滿洲國產金增產五ケ年計畫について

(上)

滿洲採金會社副理事長 草間秀雄

滿洲の

採金事業は著しく進展し、同時に周圍の事情も相當の變化を來してこゝに產金五ヶ年計畫が樹立された

滿洲國は建國以來巳に五ヶ年の星霜を經、今こゝにその第六年を迎へたのであるが、この間官民一致努力の結果、すでに第一期における基礎工事を完成して、まさに第二期の飛躍時代に入るべき機運に到達したことは誠に欣快に堪へぬ次第だ

すなは

ち政治に、經濟に、金融に劃期的の進展を遂げ得たことは、歴史にその例を見ざるところであつて世界驚異の的となつてゐるのであるがこれは統制經濟を基調とする綜合的國策の適正なる運營の結果だと思ふ

採金事業についても建國の當初からその特殊性に鑑みこれを國家的統制の下に置き、その健實なる發展のため、機宜の方策を講じた結果、短日月の間に異常なる進展を見るに至つた、すなはちその產金額について見ても、私共の會社の統制下における產金額だけでも、康德元年すなはち昭和九年は五十五萬七千圓康德二年すなはち昭和十年が三百六十七萬圓康德三年すなはち昭和十一年は十一月までに九百萬圓に達してゐるから、同年內には一千萬圓に達したこと思ふすなはち毎年前年の約三倍に達する好成績を收めてをりこの調子で進むならば、年產額一億に達するのも決して遠くはあるまいと考へる

かゝる

成績を得た根本原因は國家的統制の結果であるが、その直接の原因は

一、發見鑛區を合理的に企業化したること
二、政府出資鑛區を接收および統制したること
三、統制下金鑛に對し探鑛調査を助成しならびに資金を融通したること
四、採金技術および企業經營を指導援助したること

などの事項を數へ得るのであるが、特に重大なる原因は會社直營作業所における採掘作業の進展である、第一に佳木斯の南方にある小石頭は、手掘採掘をやつてゐるのであるが、現在約七千人に近い採金夫が會社の統制下に採金作業に從事してをり、これ等の採金夫が朝夕隊をなして作業現場と小石頭の市街との間を往復する樣は實に壯觀だ

元來小石頭は

數ふる

に足らぬ民家十數軒の村落であつたのであるが會社において金鑛を發見し好成績を擧げるに至り、漸次採金夫が蝟集して來、現在では人口一萬五千に達する立派な市街となり、凡ゆる娛樂機關も備はり、非常に殷盛を極めて居る、その產金額も昨年一月から十一月までに二百萬圓に達し全產額の三分の一を占める有樣で、特に八月以降は毎月四十萬乃至五十萬圓に達して居る、なほこの地方においては續々新鑛の發見が豫想せられ將來ますます發展するであらうと考へる、第二黑河の南西方約日本里三十里小興安嶺の山中にある泥鰍河、こゝは地勢の關係上採金船の操作に適してゐるので、昨年からその建設に取りかゝり、昨年十月に完成し、直ちに採掘に着手したのであるが、その成績は極めて良好であつて、將來の活躍を期待してゐる

この採

金船はバケット一つの容量が五立方呎のもので重量七百噸、五百馬力、一ヶ月の採掘能力十二萬立方碼に達してゐる、ちなみにこの採金船は斯業界の驚異の的であつて滿洲における採金方法に對して一新紀元を劃するものであらう、會社ではなほ續々と採金船の增設を計畫してゐるが、この採金船の性能は次の如くである

ゴールド・ドレッヂャー採金船は浚渫船と同型のもので、船體の上に採金裝置を乘せその大きさは砂金層をすくひ上げるバケットの容量で表示することになつてゐる、目下計畫中最大のものの十五立方のものは船體の長さ四十五米、幅十八米、高さ十九米半、重量二千噸馬力千二百、一ヶ月の採掘能力は四十萬立方碼であり從業員は晝夜三交代僅かに廿九人で採金夫七千人分と同樣の採掘能力がある、更に第三

琿春の

北方、二十七里の土門子には廣大なる砂金鑛が發見せられてゐるのであるが、此處の砂金はその賦存の狀態が普通の狀態と異なり、山の上に在るのでこれを洗ふべき水に不足を感ずるので水の得られる高所にダムを作り、これを現場に引いて來て二百尺乃至三百尺の落差による水壓を利用して、採掘する方法を採用するとしその準備に着手し居る、この方法は日本內地および朝鮮にも未だその例をみざる方法でこれが完成の曉には同地方における產金額は異常なる躍進を示すものとみられる

以上の外呼瑪河の流域、アムール河の流域湯原縣、牡丹江奧地、樺甸縣等に續々有望砂金鑛が發見せられて居り、山金についても滿鮮國境方面に在る開山屯、牡丹江方面の青林等は已に概査を終り着々これを作業に移す準備が進められて居る

特產物の收容期間撤廢を鐵道總局に陳情

北鮮向け減對策に腐心

【大連國通】羅津稅關では關稅倉庫における貨物收容期間を一ヶ月と規定してゐるが、最近北鮮經由輸出特產物は遞增せるにも拘らず船腹その他荷役等の關係上一ケ月を經るも船積出來ぬ場合あり現行收容規定を適用されゝば倉庫料を負擔せねばならず、かくては今後の北鮮向け特產物は減少するおそれあり延いては輸出を阻害するに至るべくこれが對策として豫て滿洲國政府は朝鮮總督府と折衝を重ねてゐたが一方當業者は特產物に對する收容期間の撤廢を期し滿鐵の助力を求めるため滿洲重要物產組合照井書記長を赴奉せしめ鐵道總局に陳情することゝなつた

匪首林樹椿捕はる

【奉天國通】瀋陽縣警察廳發表＝大同二年七月部下二千を率ゐて奉天城襲擊を企圖した匪軍首魁林樹椿はその後本籍地瀋陽縣に妻子を殘し、北平の救國會本部に逃走してゐたが妻子戀しさの餘り昨年末本籍地に忍び込んだところを逮捕された

カスペ事件の第二公判

【哈爾濱國通】去る大同二年の多哈市モデルン・ホテルの御曹子で天才ピアニストとして知られたセメヨン・カスペを拉致慘殺し、全世界のユダヤ人を震駭せしめた白系露人ギャング一味に對しては昨年六月哈爾濱地方法院において首魁マルチーノフ以下四名に死刑、外二名に無期徒刑の判決が下されたが、その後停審命令下り高等法院において事件の審理を進めてゐたが、準備整ひ十一日午後二時より同法院第一號法廷において山口裁判長、原野審判官、丸檢察官係りのもとに第二審公判が開始された、定刻首犯マチーノフ以下六名出廷、まづ山口裁判長より型の如く氏名、住所の訊問あつて後、丸檢察官立つて大同二年六月頃首犯マルチーノフ(元哈市警察廳事務官)は同志を語らひセメヨンカスペを拉致金品强要を企て遂にカスペ殺害に至るまでの事實を述べ再び山口裁判長審理を續行、同四時閉廷した

次回は十三日、十五日の兩日開廷されるが、審理は長びくものとみられる

奉天滿蒙毛織 內蒙軍に毛布寄附

奉天滿蒙毛織株式會社では今般酷寒の地に防共を叫んで蹶起した內蒙義軍に毛布一千枚を義捐することゝなり、近く同社代表が携行戰線慰問に赴くことゝなつた

蓮沼部隊の戰歿勇士合同慰靈祭

【哈爾濱國通】酷寒零下卅餘度の北滿掃匪工作の第一線に奮戰不幸匪彈に斃れ北滿守護の英靈と化した蓮沼隊安藤部隊小林部隊の將兵の遺骨十五體の合同慰靈祭は十一日午後三時より當地西本願寺別院において各代表ならびに官民多數列席のもとに嚴かに執行された、なほ遺骨は十二日午後十時四十五分哈爾濱發一路故國へ無言の凱旋の途につく筈

蓮沼部隊討匪狀況

【哈爾濱國通】蓮沼部隊發表

一、青木部隊の粟村部隊は一月六日午前十時卅分通河縣占山東北方高地で匪首長勝占九等の合流匪約百を攻擊交戰五時間の後これを潰走せしめた、匪賊の遺棄死體匪首占九以下六、山寨覆滅四、鹵獲小銃彈多數わが方には損害なし

一、下枝部隊の鈴木部隊は一月四日午後二時四十分木蘭縣大貴東々方附近で匪首青山の率ゐる匪團と交戰、卅分にしてこれを擊退した、匪賊の遺棄死體十、兵馬八鹵獲小銃四われに損害なし

一、下枝部隊の泉坂部隊は一月四日午前十時卅分頃賓縣勸河洞附近にて吉奉黑塔の合流匪五十と交戰、これを東方に擊退した、匪賊の遺棄死體七、鹵獲小銃三、わが方の損害は負傷一、上等兵種田力夫戰死せり

全滿鐵道網充實

九千三百餘粁に達す

【奉天國通】全滿鐵道網は新線建設の進捗に伴ひますます充實し來つたが、來る十五日より假營業を開始する圖佳線勃利—佳木斯間百卅五キロ三の開通により鐵道總局所管國線、北鮮線ならびに假營業線總計は九千三百四十七キロ五となつた、これに自動車路線五千八百四十二キロを加算すれば總局所管交通網總キロ程は實に一萬四千百八十九キロ五に達し、躍進滿洲鐵道の姿を如實に物語つてゐる

北陵附近に一大遊覽地を建設

市公署の具体案なる

【奉天國通】奉天市公署では北陵附近一帶に一大遊覽地を建設すべく計畫を樹てゝゐるが、具體的內容は北陵南方四十萬坪に野球場、陸上競技場を設け、また池を掘りボートを浮べるほか外苑一帶にドライヴ道路を拓いて新鮮な郊外氣分を滿喫させようといふ計畫で、奉天市民にはこの上ない慰安場となるであらう

蒙古馬の大量輸入

近く滿拓が着手

滿鐵の農耕馬增殖計畫移管

【大連國通】昨年來舊滿鐵經濟調査會が研究立案中であつた滿洲農耕馬增殖案は始め獨立の會社を設立して農耕馬の輸入增殖をはかる計畫であつたが、滿洲拓殖會社の設立によつてこれを變更、右計畫案をあげて滿拓に移管した、これは滿洲農業移民の增加とゝもに農耕馬の需要も增加する關係に基き滿拓をして行はしめるを便宜とするためであるが、滿拓では今回の五千萬圓增資の事業計畫中に農耕馬增殖計畫も織り込んでをり近く大興公司と交涉を開始して蒙古馬の大量輸入の實行に着手する方針である

弘報協會ハルビン支社設立披露

【哈爾濱國通】滿洲弘報協會哈爾濱支社では十一日午後六時哈爾濱道理商務會において弘報協會設立披露宴を開催、安藤特務機關長、佐藤總領事施市長以下在哈知名士六十餘名を招待し、協會側より高柳理事長、染谷理事列席、三藤支社長の挨拶に對し佐藤總領事は來賓を代表し答辭を述べ盛會裡に同八時過ぎ散會した

在滿邦人職業往來 (上)

奉天に住んでゐるAといふ筆者の友人が、次のやうな話を面白おかしく話して呉れたことがある

ある

日僕の親戚の娘が新京から遊びに來たがあいにく家の風呂がこはれてゐたので、家內が懇意な旅館に貰ひ風呂に出かけて行つた、その娘は十七になる女學校の上級生だつたが家內と一緒に入浴中旅館の番頭が氣を利かしたつもりで

「奧さんお流ししませう」

と外から聲をかけながら入つて來たんだ、すると娘さん「キャア」と悲鳴をあげて家內にしがみついて來た、家內も驚いたが、番頭先生も肝をつぶして目をパチクリさせてゐる

「どうしたの」

と聞いたが、顏色變へて番頭をにらみつけてゐるだけで、返事をしない

家內もそこではツと氣付いたのは、番頭の猿又一つの裸體姿だ

『番頭さん、結構ですよ』

と體よくはだか男を外へ追ひやつたんださうだが、それから半年ほど經つて、その娘が內地の修學旅行から歸つての話に

「おばさん、內地のお風呂は嫌ね」

と言ふんだ

僕が橫から

「今度はキャアッと云はなかつたかい」

とひやかすと

「妾はびつくりしなかつたけど、お友達が二、三人お風呂から飛出しちやつたわ」

といふんだ

君どうだい滿洲娘にもなかなかいゝところがあるぢやないか

勿論

これは、內地と滿洲との生活樣式の相違が生んだナンセンスだが、滿洲の職業往來を書くに當つて三助といふ職業が登場して來るのでついその話を思出した、內地の三助君は德川時代から、れつきとした職業になつてゐるが、滿洲へのデビューは極めて最近のことで、溫室育ちの滿洲娘も敢てこれを奇とするに足らない時代とはなつて來てゐる

□

みなと大連を發して長春に至る滿鐵沿線附屬地を唯一の生活本據とした時代の邦人の職業は在留同胞の誰もが知つてゐるやうな職業ばかりだつたそれほど在滿邦人の職業種目は勘なく又居留民同志がお互ひの職業を理解し合つてゐたのであるが、九・一八を契機とせる滿洲建國の大事實は日本人の職業往來にも一大變化を齎らさずにはおかなかつた

云ふ

までもなく帝國の大陸發展、在留民の激增、これに伴ふ職業範圍の擴大等がさうさせたのであるが、內地と久しく別れてゐる永住の老人や滿洲生れの第二世の眼に寫る新職業の中には相當珍しいものがあるさうである

さて、新移在住邦人の職業往來、まづ大きなところでは日系官吏と農業移民である、いづれも滿洲事變の所產とも云ふべき職業で、前者は新興國家の指導者として國政に參劃し、その數は一萬五千に上り後者は無限の寶庫滿洲國のパイオニアとして北滿各地に定住し、その數現に二千名を超え將來二十ケ年計畫が完成した曉は百萬人に上ると云ふ新職業中の大なるものである

さら

にこの外滿鐵を中心とする全滿交通網の充實に伴ふ交通從業員をはじめ、各種特殊會社新設に伴ふ俸給生活者の激增、又これ等の消費層を顧客とする商人群の殺到等々、在滿日本人は日を追ふて增加の一途を辿り事變前の二十萬より一躍三十五萬にはね上つた

僅か五ヶ年の短日月にかゝる大量人口の海外移動は史上稀に見る壯擧であるとゝもに日本民族の生活力の旺盛さを如實に示すものであるとされてゐる

食事の時の振舞ひで人柄が知れる

和食洋食の作法常識

お正月の訪問には、つい引留められて、御馳走になる事もありなどして、他人と混つて食卓を圍む機會が多いが固苦しい二の膳までの心得は別として、さういふ場合に思ひ切つて野人となる事も出來ない女性としては時代は變つても、その邊の作法位は一通り心得ておいて無用ではないと思ひます

殊に 食時の時の振舞に人柄が知れるといふ程ならば猶更のことです、まづ禁じてある事は「うけ食ひ」といつて、御飯なりお汁なりを受けた時すぐそのまゝ口へ持つて行く事で、これらは一旦お膳におくべきです、「うつり箸」と云ふのは、お菜からお菜へと箸を移す事で、お菜とお菜の間に御飯を食べるのがよいとされて居るのです、「迷ひ箸」と言ふ事は、この言葉その物がすでに卑しさを示してゐるやうですが、色々あるお菜をあれかこれかと取り迷ふことで、これは殊に見つともない事に違ひありません

或る お菜を取りかけて止める「そら箸」、またお汁椀などの底を箸でさぐる「さぐり箸」、お膳の向ふ側にあるお菜を手にとりあげずに食べる「膳越し」、魚を裏かへさずに上から骨の下の身をほじくり出す「箸せゝり」等以上いづれも行儀の惡い食べ方となつてゐます、もつともかうした作法は附け燒刄では身について見えない事でせう

要は 平生からの身嗜みが必要で、口に食べ物をふくんで物を言つたり、箸で小皿などを引きよせたり、箸を振り廻して話をしたり、又は茶碗と箸とを左の手にかひ込んだまゝ右の手で物をとつたりする樣な所作は、決して好ましい事ではありません、洋食の卓に着く時には、まづイスを卓から遠すぎず近すぎない程よい位のところに寄せて、卓とイスの背との間に姿勢正しく身を置く事が最初に肝要な事で、それでからだの落着きがきまれなスープを飲む時にも一匙毎に首を前に突き出さずに濟みますし、卓に前かゞみに寄りかゝる樣な不體裁な形をせずとも濟みます、パンは目の前に出て居ても前菜なりスープなりが出揃つて主人から「どうぞ召し上つて下さい」と言はれるまで手をつくべきではないのです

これ は支那食でも同じ事で、食卓に席が定つて主人が杯を擧げると共に、客も杯を擧げてから主人が箸をとつて「どうぞ召し上つて下さい」と言はれるまでは西瓜、南瓜の種にも手をつけてはならないわけです

今日の話

△世界大戰媾和成立し平和克復の大詔下る（大正九年）
△毛利元就、尼子晴久を奇襲して破る（天文十年）
△織田信長に諫言して家老平手政秀自刄（天文二十二年）
△今日は源頼朝（建久十年）の命日）狩野永德（天文十二年）河野芳崖（文政十一年）米大統領ルーズヴエルト（西曆一八八二年）のそれぞれ誕生日
△日露戰役に我が第三軍旅順に入城（明治三十八年）

お正月に着た晴着の藏ひ方

▽…方法を誤ると台無し！

秋の虫干しまで正月の晴着は簞笥の中に藏つておくものと先づ考へねばなりませんからシミ拔きと藏ひ方が何より大切な譯です

酒、屠蘇 酒類のシミは新しいうちは冷水でとれますが、古くなると黒い茶色がゝつたものになります。藥品を用ゐないで之を消すには切藥でシミの周圍を靜かに順々に擦すれば宜しいのです。

醬油、煮物の汁 古くなつたシミは水をつけてシミの周圍をハケでボカシます。

汁粉 極く薄い硼砂の溶液で拔けます。

泥のハネ これは難しいものですが、最もいゝ方法はベンジンソープをつけて輕くもみ、更に揮發油で濯ぐやり方です。

蜜柑の汁 古くなり色が殘つたシミは過酸水素液を五倍に薄あたものでキレイになります。

雜煮の汁 湯の中へ布を浸し、それを固く絞つて叮嚀に拭きとれば古いシミも跡が殘りません

シミは凡て新らしいものは冷水か溫水で容易にとれるのですから、直ぐ手入れをすることです、藥品もなるべく使はぬ方がいゝやうです洋服も和服も此の方法で結構です。

包裝 シミ拔きが濟んだら新聞紙或はハトロン紙で一枚づゝ防虫劑を入れて二重にも三重にも包んで藏ふことですがシミ拔きと藏ひ方に大抵の家庭では二つの誤りを繰り返してゐる樣です。その一つは

銀糸金糸 の模樣のある晴着に防虫劑として樟腦を他の衣類の場合と同じく用ひることです。樟腦は金粉銀粉に合へば分解して樟腦ヤケを起しますから、金銀糸の晴着には、匂ひは惡くともナフタリンかホドヂン錠を用ひるべきです。その二は

縮緬類 の半襟を綺麗にするのにベンジンをガーゼへつけて拭いてゐることです。かうすると縮緬のシミは擦れて白くなつてしまひますし、また拭いたのでは縮緬の汚れは落ちるものではありません、有効な方法はベンジンを布へ流して掌の中で內へ內へと輕く揉むことです。洋服の襟、着物の袖口等もやはり直接掌の中でか或はハンカチタオルなどを當てゝかうしてもむことです。この二つを間違へず、天氣のいゝ日に陽に當てぬやうに家の中で乾して前の方法で仕舞へばもう大丈夫です

極寒時の理想的なお肌の手入れ法

◇……極寒時にはたとひ脂肪性の人でも餘り顔を洗ひすぎる事はよくありませんがまして敏感な弱い人は、特に注意する必要があります

◇……冬期では洗顔の回數は、朝起きた時と、そして入浴の時との二回で十分です、そして熱湯は決して用ゐないことです できるなら冬期でも冷水で洗ふのが皮膚を丈夫にし、皺を防ぐ上から理想的ですが、冷水になれない人は微溫湯を用ゐます そして朝は石鹸を用ひないでせい〴〵洗粉か糠に止めます。

◇……入浴の時には皮膚の弱い人は豫め顔や頸にも榮養クリームとかコールドクリームをたつぷりすりこんでから風呂に入り先づ身體をすつかり洗つてから最後に顔や頸を洗ひます。

◇……夜お休みになる前には、白粉や汚れはすつかり落しておかねばなりませんが、それにはコールドクリームで拭き取ります。次に脱脂綿に化粧水を含ませてもう一度顔から頸をよく拭き、殘つた汚れや脂をとります。

◇……最後に榮養クリームを少量すり込んでお寢みなさい。以上の心得があれば。どんな極寒時にも貴女の肌は滑らかに美しく保つことができます

丑太郎物語

蜂須加太郎作　石井什二畫

下

丑太郎は、かなしくて、かなしくて、なりませんでした。じぶんのお父さまや、お母さまが助けて與れないのです。

『健ちやん、花子さん、助けて……。』

と、大きな聲を出しましたが、二人も、きこえないふうをしてゐて、こちらにふり向いてはくれないのです。

八

そこで丑太郎は――苦しまぎれに、

『もうねませんよ、ごめんよ、ごめんよ……もう、ねませんからごめんよ。』

と、こゑをかぎりにさけび、兩手を合しておがみましたが、牛は、しやうちしてくれません。

牛は、丑太郎をなげとばしました。

丑太郎は、おどろいて、にげようとするところを、

『おまへのやうな子供は、死んだ方がましぢや。』

と、二本の角を突き立てました

『あッ、いたッ！』

と、丑太郎は、思はず、さうさけんでしまひました。

『あッ！いたッ！』

さうさけんだこゑにおどろいて丑太郎は、目をさましました。

すると、べつとりと、からだ中があせをかいてゐました。

丑太郎は、ゆめを見たのでした

（あッ！いまのは、ゆめだつたのか……あゝゆめだつたのか……ゆめでよかつた……）

と、丑太郎は、むねをなでおろしました。

あたりを見まわすと、牧場のまはりには、きれいな川がながれてゐます。

野原では、牛が、のんきさうに草を食つてゐます。

どこを見ても、すこしも、こわいものといつてはありません。

（あゝ、ゆめでよかつた！）

と、丑太郎は、しみ〴〵と、さう思ひました。

そこへお父さまが來られました

お父さまは、きかれました。

『丑太郎、おまへ、たいさう、うなされてゐたやうだが、こわいゆめでも見たのかい？どうしたのだ？』

『……』

『え、……丑太郎、どうしたのだ？』

『うむ、なんでもないよ。』

丑太郎は、さう答へただけでゆめの話はすこしもしませんでした

そのかはり、そのあくる日からは、夜でさへ、ろく〴〵ねむらないほど、丑太郎は生れかはつた人間のやうになつてはたらきました

お父さまや、お母さまのお手つだいをするやうになりました。

お父さまや、お母さまも、ほく〴〵およろこびになつて、なほさら、丑太郎を、だいじにして、かあいがるやうになりました。（をはり）

けふの番組

十三日（水曜日）（M・T・C・Y 新京放送局）

朝

七・五〇 ラヂオ體操（東京）
八・一〇 氣象通報 入港船のお知らせ（大連）
八・一五 初等滿洲語講座（大連） 講師 秩父固太郎
八・四〇 朝の音樂（大連）
九・三〇 經濟市況（東京）
九・四五 建國體操
一〇・四〇 經濟市況（大連、新京）
一一・〇〇 家庭講座（奉天） 年賀狀の後始末 杉子キヌコ
一一・二〇 料理獻立（奉天）
一一・三〇 家庭メモ
一一・三五 經濟市況（大連）
一一・四〇 經濟市況（東京）
一一・五九 時報（東京）

晝

〇・〇五 晝の演藝（大連） 琵琶 大物の浦 坂井旭水
〇・四〇 ニュース（東京、新京）
一・〇〇 經濟市況（大連、新京）
三・〇〇 經濟市況（大連、新京）
三・五〇 經濟市況（東京）
四・〇〇 ニュース（東京、新京）
四・三〇 經濟市況（大連、新京）
五・二〇 ニュース（鮮語）

獨唱と合唱 一、なつかしい故鄕 外 ピアノ伴奏 新京普通學校生徒 林炳涉

夜

六・〇〇 子供の時間（東京） 合唱 皇太后陛下御歌 花すみれの歌 山田耕作謹曲 外五曲 ＪＯＡＫ唱歌隊 ピアノ伴奏 丹生健夫 指揮 吉原規
六・二〇 コドモの新聞（大連）
六・二五 講演 戸外週間の意義に就て 滿鐵保健所長 醫學博士 羽生秀吉
六・五五 カレントトピックス（東京）
七・〇〇 ニュース（東京）ニュース、告知事項、番組豫告（新京）
七・三〇 趣味講話（東京） 壽太夫、又右衛門、安兵衛 長谷川伸
八・〇〇 漫談大會（東京） 司會 徳川夢聲
一、デパート 牧野周一
二、新年宴會 福地悟朗
三、ヒガミ 丸山章治
四、角力 西村小樂天
五、四つの話 徳川夢聲
九・〇〇 ピアノ獨奏（東京） レオニード・クロイツアー
九・三〇 時報、ニュース（東京）ニュース、告知事項組氣象通報、番組豫告（新京）
一〇・〇〇 タップダンスとジヤズ
一、タップアンドタップ プリスムボーイス タップにとる種々のリズム
二、タップジョージ谷 (イ)汽車の出發と到着まで (ロ)馬の足音 (ハ)太鼓のリズム タップダンス 田園の調べ（ワルツ） タップ ジョージ谷 ピアノ 濱野英明 アッコーデイオン 小高茂夫
三、ピアノとアッコーデイオン二重奏 カウボーイ最後の歌 ピアノ 濱野英明 アッコーデイオン 小高茂夫
四、ジャズソング ダイナ ジョージ谷
五、タップダンス 上海リル タップ ジョージ谷 ピアノ 濱野英明 アッコーデイオン 小高茂夫
六、ピアノ獨奏 マンハッタンセレナーデ 濱野英明
七、ソングアンドタップダンス 毎朝コーヒーを タップ ジョージ谷 ピアノ 濱野英明 アッコーデイオン 小高茂夫
一〇・三〇 北滿の時間（哈爾濱）

クロイツアー氏のピアノ獨奏

ベートーヴエンの二曲

後九・〇〇 東京より

奏鳴曲 ハ長調 作品五十三 ベートーヴエン作曲
第一樂章 アレグロ・コン・ブリオ
第二樂章 モルト・アダヂオ
第三樂章 アレグレット・モデラート

ベートーヴエンの舊友であり擁護者であるヴアルドシュタイン伯に捧げられた作品五十三ハ長調ソナタは、一八〇四年の夏三十四才の時に作曲された。無限の和聲とリズムの變化を縱横無盡に驅使して情操を極點まで高揚させる第一樂章、これに對して驚くべき對照を作りつゝ瞑想的な色調をたゝえてゐる第二樂章、不可測の歡喜の頌歌を高らかに響かせる第三樂章―この曲はベートーヴエンの永遠の喜悦の調べである

アンダンテ ファヴオリ ヘ長調ベートーヴエン作曲

アンダンテ・ファヴオリは、ヴアルドシュタイン・ソナタの第二樂章として作曲された平和な幸福感に滿ちた曲であるが、少し長過ぎたためにソナタの爲には別な曲が作られこの曲は獨立したものとして發表された

漫談大會

後・時（東京）

デパート

牧野周一

デパートに一日居ると色々面白いことがございます。何んでもあの「七階まで參ります」といふ調子でしやべるエレベーターガール。サンプル目當にくる慾張りお客、デパートを共同便所と心得る客、新參の店員が算盤が出來なかつたり、女の客に柄を選んでくれと言はれて困つたり、不良學生が休憩室で茶話會を開いたりいろ〳〵です。マネキンガールの頓智、乳母車に赤ん坊を乘せて持ち出した奇拔な萬引、またデパートにも迷信があつてイの一番の客で一日の運勢が定るといひます。イの一番の客が何も買はずに便所へ入つて休憩室で半日寢たりします。かゝと思ふともう閉店時間で全部客が歸つたのにまだ品物を決めるのに迷つて仲々歸らない店員泣かせの客、デパートは實に漫談のネタのデパートであります。

ヒガミ

丸山章治

「ヒガミ」といふ心理狀態は誠に奇妙不思議なものであります。新婚旅行の車中で、花嫁が急に憂鬱に陷つたので花聟が氣遣はしげに尋ねました「どうしたの？」すると花嫁が急にシヤクりあげながら「だつて……貴方が私に冷淡におなりになつたんですもの もう私を愛してゐらつしやらないわ」「何故急にそんなことをいふのかい」すると花嫁はうらめしげに曰く「でも、貴方は窓の外を二度も御覧になりましたわ」ひがんでゐる人には餘程口のきき方に氣をつけないと喧嘩になります。

○「どうしたい正月早々バカにつまらない顔をしてゐるぢやないか」
△「何を？どうせおれの顔はつまらない顔だよ」
○「そうひがんぢやいけないなにを怒つてゐるんだい？」
△「何をつて、誰もおれのことを河馬に似てる似てるつていふからさ、君はどう思ふ？」
○「似てるものか、河馬といふものはモツト身體の大きいものだ」
△「しかし顔は？」
○「顔は似てゐるが身體はまるで違ふ」
△「何？顔は似てゐる？」
○「イヤよしんば似てゐてもといふ話さ」
△「イヤ似てゐるのかゐないのか」
○「そんなことにコダワるなよ、小學校時代からの親友が、そんな下らぬことで喧嘩をしても仕方がないぢやないか」
△「似てゐるかゐないのか」
○「河馬には似てないが、しかしブルドツクには似てる」

（徳川夢聲西村小樂天福地悟朗氏の分未着）

學藝

短篇小說二等（賞金十圓）
或るキャバレーの女（上）
境野重明

『結婚して見ねば善い人か悪い人かわからない』

私の不用意に洩らした言葉に、カーチャーは洒洒として答へた。この言葉に私は面食らつて、ただ苦笑するより他に術がなかつた。勿論それは一面の眞理を含むものではあるが、併し、私達に許されてゐる道德律や貞操觀念から突拍子も無く外れてゐることは云ふ迄も無い事であつた。だが、彼女の今迄踏んで來た過去や生活を考へることの非常識な言葉が無理も無いと云ふ同感の氣持になつて來るのであつた。

確に、彼女は今度の或る男との同棲生活――彼女の云ふ結婚――に多分に明い希望をかけてゐるやうではあるが、私はこのエミグラントの行先に幾分の不安と多分の同情と幸福な生活を送つて與れよと祈る心持になるのであつた。

私がカーチャーと知り合になつたのはMキャバレーであつた。嚴密に云へば、キャバレーとは云へないかも知れぬが、內地では一寸見られぬ處であつた。

我々と髪毛も眼色も皮膚の色の違つたアルメニヤ人やロシヤ人達がグルグル廻るロシヤンワルツ、無暗とタップを踏むカザックダンツ、何處か哀愁を含んだロシヤ民謠や、日茶苦茶に騷ぐジプシイソングの釀し出す雰圍氣に私はすつかり魅いられてしまつて、私は每晩の樣にキャバレーMに通うやうになつてしまつた。

尤も最初は始めて親の膝下を離れて遠く滿洲迄來た私は會社の極く僅かな友達以外には誰一人友人も知人も無い新京の孤獨のアパート生活は非常に寂しかつた。

だがその反面に「鬼の居ない間に洗濯ジャブジャブ」と謂ふ子供の遊びに現はれるあんな衝動に驅られて無軌道な放蕩でもしたいやうな氣持になつたが、血の中に隱されてゐる何物が、又今迄の生活環境により育てられた何物かが、私をして途方も無い邪道に陷入らしめず、辛くもこのキャバレー通ひする程度に留めてしまつた。又他の一面には、折角滿洲迄來て、こんな處を知らなくては話にならないと云ふエトランジエ的な自分勝手な考へが屢々此處を訪らしめるやうにしたとも云へない譯でもなかつた。

兎に角私はこのエキゾチックなキャバレーMに滿足してしまつた。

私が屢々このキャバレーに通つて、もう其處では私はサーシャーと云ふ露西亞名さへ頂戴して、其處のよき華客かよい鴨になつた去年の七月の或る夜であつた。いつものやうに私が行くとカーチャーがテーブルにやつて來た。この女は私にサーシャーと云ふ名をつけて他の女共に吹聽した。何處かドイツ人の樣な感じのする大柄の女だつた。なんでもサーシャーと云ふ名はニコライ大帝の幼名だと云ふ話だ。

「ドーブロペーチエル・サーシャー・カクポジワイチ」

（今晩は、サーシャ、御機嫌如何？）

「スパシイバー・オーチンハラショウ」

私はこれ位の事位は答へられるやうになつてゐた。そしていつものやうにビールを飲み乍らブロークンな英語や片言の露西亞語や日本語で私はこの女を相手に駄辯つたり、ダンスしたりしてゐた。

「サーシャー　あんた、本當に獨り、家何處？」

突然カーチャーはこんな事を云つた。私は前に會社の悪友から「あそこの女達は五圓も握らせれば轉ぶんだよ」と云ふ話を聞いては居たが信じてはゐなかつた。實際の所、他の客が醉にまかせて野卑な事を云ふと、女達は大袈裟な身振りをして、「私あんた嫌ひ、助平！」と大聲を立てゝ客を呆然とさせてゐたのを見た事もあるし、餘りしつこく變なことを云ふと客を置き去りにして席を蹴つてしまう場景も度々見て知つてゐた。

だがこの時ばかりは私は妙にエロテッシュな氣持になつてしまつた。

「僕？本當に獨りだよ。誰も居ない、近いよ、此處から三分位の所だよ、遊びにお出で」

「さう、今あなたの部屋に行きましやう」

私はおやおやと思つて呆然となつしてまつた。妙に氣を廻して考へ過ぎた故か、いざとなつて見るとどうしやうと云ふ考も起らなかつた。

「さあ早くあんたの室に行きましやう」

とカーチャーはボーイや他の女共に、露西亞語でペラペラと何か云つたかと思ふと私の腕を引張るやうにして席をたつた。

「勘定は？」

私は片手をポケットに突込み乍ら云つた。

「未だいいの、直ぐ歸つて來るから、さあ早く早く、早く行きましやう」

と私をせきたてゝ表に出た。

夏の宵の日本橋通りは人通が多かつた、私は眞赤なイブニングドレスの金髪女と共に往來に出た事が人々に恥しかつた。だがカーチャーはそんな事には無頓着に私の腕に腕を組んで、大聲に「馬車！マーチョー」と呼ぶのであつた。アパートの私の室に這入るなり彼女は室內をくるくると見廻はして、私が何んとも云はない中に。

「さあ、歸りましやう」と又々私の腕を引張るやうにしてキャバレーの以前の椅子に戻つた。テーブルには先刻の儘、三本のビールと飲みさしのコップが置いてあつた。

私はこの女のとつた奇怪な行動に啞然としたが、しばらくして、彼女が聲をひそめ

「私、每晩每晩ダンス大變疲れる。でも此の家、虫、虫、澤山居て寢られない、サーシャー會社に行つてる間、私貴方の部屋に寢せて頂戴！宜ろしい？不可ない？」

と云ふ事に依つて私はやつと了解した。

「ぢや、今晩からお出で、抱いて寢てあげるよ」

「駄目！　サーシャー　マスター憤る、貴方會社に行つてる時行く」

兎に角、OKと云ふ事になり。之が他の女やマスターに知られては困るから絕對秘密だと云つて、日本流に約束の指切りをしてその夜は別れたのであつた。

その後數日たつて、私はいつの間にその約束を忘れてしまつてゐた。

或る日會社から歸つて來た私は私の室のドアーを開けて驚いた。私のベッドにはカーチャーが金髪を枕に深々と埋めて眠つてゐた、壁に掛けた私の洋服掛には彼女のピンク色のワンピースが艶かしく懸つてゐた。

「あゝそうだつた」と私は先夜の約束を思ひ出して「ふふん」と苦笑に似た笑が鼻の頭をかすめた。私は帽子を机の上に置いてベッドの傍の椅下ろ子に腰をした。

そして、スペヤーに火を點けて、じつと彼女の寢顏を見つめた。すやすやとよく寢つてゐた。私はただ默つて一服吸ひ終ると、彼女を起さうとはせず、階下に夕食を攝りに行つた。

國都柳壇　第一回募集課題

一、雜吟　十句
一、課題吟（句數制限なし）

1、「三中井」
2、「新京驛」

之れは國都の誇りの一部を川柳に現して見たい百貨店、驛と云へば範圍が漠として來るものを新京としての美點を見出す爲に「三中井」とし「新京驛」とし「三中井」の雰圍氣「新京驛」の氣分等をよく味つて見て作句して下されば幸甚。

3、「初詣り」

皆さんは新京神社の三ケ日に於ける初詣りをなされた事を考へ起して句に纏めて下さい。零下〇〇度の冷氣の中に初詣でする氣分も又格別變つた句が生れて來ると思ひます。

一、〆切　一月十五日
一、發表　一月廿五日頃
一、選者　當分編輯局選とす
一、投句所　特別市慈光街滿日會館松尾小女郎

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

▲大吉林（一月號）森岡皐「吉林市大に盛なれ」長島宣隆「滿洲經濟問題と大豆」文藝欄、吉林展望、風景巡禮等、吉林を中心にローカルカラー豐かな編輯振り（吉林市大東門裡、大吉林社、三十錢）

△月刊滿洲（一月號）寺田喜治郎「牛のよだれ」山口重次「初夢に見た康德十年の奉天」中溝新一「朝食會發起の辯」秀本公平「北風物補遺」石敢當「滿洲隨話」庄司通推「哈爾濱の椿姫」池邊靑季「新京書信」その他例によつて豐富多彩な各都市欄、黃色い頁等滿洲大衆雜誌の賑やかさを示す（撫順東八條通四七、月刊滿洲社、五十錢）

コント
うどんかパンか（下）
石川達三

校長は一日に二圓の欠損をまぬかれたと同時に、生徒の健康增進法が見事に失敗にきして了つたのである。

「校長先生！」と一人の女教員は再び訴へるやうな口ぶりをするのである。

「はあ、何ですか」

「あのう…うどんはもうこしらえても駄目ですわね」

「えゝ致し方ありません」

「それで、あのう、空いた教室に置いてありますメリケン粉があるんです。あれはあのまゝでよろしいんですか」

「ふむ、メリケン粉はどの位殘つて居ますか」

「百俵近くもあると思います」

「ナ……ナニ、百俵！」

校長は椅子から飛びださんばかりにして、古い教室の一つを食庫にして積み上げたメリケン粉を見に行つた。ナア……ル程、百十九俵も殘つてゐる。さてこれをどうしたものであらう。校長は憂欝になつてしまつた。自分の認識不足から、これだけのメリケン粉を買ひ入れた校費が全部ムダになるとすれば、こは由々敷責任問題である。彼は歸途うつむき加減にぼそぼそたる姿をして屠所の羊の如く、町長の門をくゞつたのである。町長は禿げた頭に老眼鏡をかけて役場の助役と碁を打つて居た。「はアッ！」と校長は平身低頭した。

「實は私の失敗から、メリケン粉を約百十九俵を無駄にしまして、何とも處分の方法がありませんもんで……」ともみ手をしながら恐る恐る告白し、そこで潔く進退伺ひを申し出たのである。これもみんな生徒の健康を思へばこそである。生徒さえ健康になつてくれゝば、自分一箇の生活などは憂ふるに足らず―おゝ俺も亦一箇の教育界の殉職者である！と考へた。

だが、町長の答へたるや意外といへば餘りに意外であつた。

「ふん！さうかな。そりや心配する事あ無えがす、のう、メリケン粉位え使ひ道の廣えものは無えテ。あんたがうどんをこさえて失敗したんなら、あとはワシが引受けた引受けた」

「えッ！　とおつしやいますと……」

「パンを造るんぢや……」

「パンを造る！　造つてどうするんですナ？」

「一食五錢で生徒に食はすがナ、女の子言ふもんはホンにパンの好きなもんでナ、燒きたてのパンはうめだナ、ほつこりとして、ふくふくとしてなあ！」と言つて町長はニヤリとほゝ笑んでゐる。

「や……や、これは名案で流石は所長殿！」と校長は町長の才覺に醉つたやうにうつとりとして叫んだものである。

町長は碁をやめ、サボテンいぢりも止めた。そしてサボテンの鉢をのつけた跡には巨大なるパン燒き釜を二つ……ガッチリと據きあげた。町長は日曜日以外の日は早朝から起き出で、やとひ入れた一人のベーカーを相手に、粉をこねるやら、薪を割るやら、汗みづくになつて仕事をしながら頭の中で計算をした。一食五錢也、四百五十人の生徒で二十二圓五十錢也、支出の方は二十圓十錢也、一日に二圓四十錢の收入。ベーカーの月給四十圓を拂つても殘り三十二圓也。ヘッヘッヘ……。

つまり、パンの方はうどんよりもふくれるし、汁を作らなくても良いから安いといふのである。

かくて生徒達は町長御自慢のヌクヌクとしたふかふかしたパンを每日支給される事になつた。彼女等が秋も終りの校舍の日當りのよい側に並び乍ら、日向ボッコにボカボカと暖まり乍ら、パンをパクパクと嚙つてゐる樣子を、校長は腰に兩手を組み乍らゆつたりと巡視した。これでよし、これでよしと思つた。これこそ教育は本當の効果があげられるのだ。頭の教育ばかりでは何にもならない。先づ健康！　さうだ！　先づ健康である……」と。

然し半月ならずしてパンも亦生徒達からボイコットされたのである。それも亦ちきに腹がへつて夕食までお腹の蟲が承知しないのだ。その上移り氣な女の子達はパンに嚙りついてゐる時はいゝが、直きに飽きて了つた。

彼女等は花のやうな口を揃へて校長にかう言つた。

「だつてパンには……オカズないんですもの」

恭賀新禧

滿洲弘報協會

忘れられてゐる永沼挺身隊戰蹟

來月十日は新開合爆破の日

長勇會で參拜團募集

來月十日は日露戰役當時の永沼挺身隊長の率ゆる部下が深く蒙古の原野を橫斷迂廻して長春南方に出でて新開合鐵橋を爆破し友軍の作戰を有利に導いた記念すべき日であるが在滿邦人でも古い人は記憶を甦らして記念當日は記念碑へ參拜も續けてゐるが大多數の在滿邦人には月日とゝもに忘れかけられ、新來者にはこの戰跡の存在さへ知られぬ狀態に鑑み、本年度は長勇會が生の親となり新京驛、ビューローと協力し新京を中心に出來得れば四平街以北で記念當日に大々的に參拜者團體を募集して廣く認識させたいとの意嚮で關係者は寄々協議中である、右について岩坂長勇會長は語る

年々新開合戰跡が在滿邦人から忘れかけられてゆかうとしてゐることは甚だ遺憾である、少くとも新京附近在住邦人にだけでも戰跡を認識して戴いて現場を通過の時でも頭を垂れて當時を忍び感謝の念を呼び起すやうにしたいものである、その意味で本年は大々的に參拜者を募集して昨年は四百名程あつたが今年は倍加したいものだ

強盜殺人未遂 潛伏中逮捕

十一日夜首都警察廳宮下、施兩刑事が一昨年五月中旬の強盜殺人未遂犯人本籍山東省現住所新京東三馬路吉慶街無職吳桂林（二十七）を自宅で見事逮捕した、犯人吳は康德二年五月中旬鞍山北方後立山立陞客棧に宿泊中、かねて知合の鞍山鐵鑛振興公司員李起善（二十八）から「俺の友人李興和は李某の妻と情交を結んでゐるが李某が居てはどうも具合が惡い、彼を無き者にしたいから手をかして吳れお禮はする」と賴まれ同居中の牛某を語らひ、李起善はブローニング拳銃を所持して三人で李方を襲ひ、某の大腿部に貫通銃創を負はせ、めぼしい家財道具を掠めて逃走、追手を恐れて各所を轉々し最近新京に舞ひ戻つたところを捕つたものである

工業卒業生の賣行き

今年も頗る良好

既に過半數は決定

新京工業學校は十一日から三學期が始つたが今春卒業見込みのものが八十餘名あり、うち四十名は既に官廳方面に就職してゐるもので就職斡旋の必要あるものは四十七名であるが本年は早くから滿洲鑛業開發會社、奉天市公署から五名宛の申込みがあつて既に推薦してあるので後は三十餘名の斡旋で、これも十二日各方面へ學校側から依賴狀を發送してゐるから近々にそれぞれ決まるはずで今年も工業學校の賣ゆきは上々と學校當局では樂觀してゐる

商業生、休暇中の勞働報酬を國防献金

生きた學問をと年末年始の休暇を各方面の實習生として働いた新京商業學校生徒のうち郵便局に働いた四十名は得た貰い金を有意義にと協議二十一圓五十錢を國防に獻金することゝし鈴木、田尾兩君を代表として新京署に持參した

新京を語る座談會終る

滿鐵社員會新京聯合會主催新京を語る座談會は十二日午後一時から新京事務局三階大會議室で開催、山口局長以下各課長、社員會役員、社友入江正太郎氏其他、市中からは鳥名福十郎、四戸友太郎、勘䘵仙英の諸氏其他古老が列席新京の今昔について傳說名所舊蹟について貴重な資料を提供し、なほ將來に就いての意見も述べ午後五時過ぎ有益な座談會を閉じた

トランクを失敬

奉天省生れ新京悅來棧止宿蔡鳳海（二〇）は十二日午後二時ごろ新京驛改札口で旅客の隙をみて大形トランク一個を竊取し逃走せんとしたところを驛詰警察官に發見逮捕された

新京觀光協會 HSINKING

オリンピック競技は何うして行はれるか？

大日本体育協會理事　鄕隆

オリンピック大會は國際オリンピック委員會から指定された開催地の國内オリンピック委員會が委託をうけて必要なる設備萬端を整へ、各競技の國際聯盟が競技を施行することになつてゐる、オリンピック大會を開催することになると開催地の國内オリンピック委員會即ち日本でいへば大日本體育協會はオリンピック開催に關する準備、各競技の實施日本代表選手の養成といふ三つの大きな仕事があるので到底その團體のみの力では其の全部の實現不可能なのでオリンピック開催といふ仕事は別に組織委員會をつくり、これにすべてを一任し、その組織委員會が國際オリンピック委員會と連絡をとつて準備および實施をなすのが前例になつてゐる、勿論この組織委員會にはその國の國際オリンピック委員は必ず加はるべきである、わが國でも擧國一致的の大組織委員會が出來て大會を行ふことになるので、この組織委員會は國際オリンピック委員會傘下にあると解釋すべきものである

◇……◇

次に各競技の實施だが、オリンピックには何ういふ競技があるかといふに、まづ必須種目として陸上、拳鬪、カヌー、自轉車、馬術、フェンシング、體操、近代五種競技、漕艇、射撃、水上、重量擧、レスリング、ヨット、美術（繪畫、彫刻、工藝、文學、音樂）の十五種目、選擇種目としては蹴球（アソシエション、ラグビー）、庭球、ポロ、水球ホッケー、ハンドボール、籠球ペロタの九種目が擧げられてゐる

これらの競技の實施は各競技の國際聯盟が主宰することになつてゐるので競技施行の準備は各競技種目の國際聯盟に加盟してゐる、その國の競技團體がオリンピック組織委員會および國内オリンピック委員會と連繋して行ふべきでこれがためには競技團體が直接に國際聯盟と打合せてやることが多い、必須種目の内でもオリンピックのメインエベントともみるべき陸上、水上漕艇、馬術等は日本の團體も歴史が古いだけさして心配もあるまいが、たゞ問題とされるのは最近のオリンピック熱で漸く芽生えたカヌー、フェンシング、近代五種、射撃、重量擧、自轉車の六つで、この内にはすでに準備にかゝつたのもあれば全然手をつけぬ種目もある、これをやめることは各國から一人も選手の來ない場合のみに限るから是非とも準備して置かねばならぬ、これには國内のオリンピック委員會たる體協が乘出してこれが發達、協會の確立を急がなければならぬが、この點最も懸念されるものがある、選擇種目中オリンピックにも選手を送り日本でも近來相當に盛んになつて來た蹴球、ホッケー、籠球、水球は日本でもこれをやる準備がある、ポロにやる必要もあるまい、庭球ハンドボール、ペロタは無理は國際聯盟との關係上近頃はやつてをらぬ

◇……◇

これらの種目のほかデモンストレーションとしてその國の國技とその國でやつてをらぬ競技を一つ宛やることになつてゐる、日本の國技といつては柔、劍、弓道、角力等であるが、これは一つにしても武道として日本の武道精神を外國人に知らしめるのがよいと思ふ、オリンピック競技以外日本でやつてをらぬ競技といへばクリケット位なものではないか、他には一寸見當らぬ

次に大會のプログラムと競技場、開催時期の問題であるが、これは組織委員會の一番最初の仕事である、プログラムは前例にとるべきで變更することは却つて面倒な問題を惹起しよう、日本では水上を夜間に行ふといふ案も出やうし、その他眞夏のことであるから時間の問題が相當考慮されよう、競技場は出來るだけ近くまとまつた方がよい、ボートとヨットを別にして出來るだけ近くに各競技場を造る程よい

開催時期は眞夏の東京酷暑過ぎるしこれに伴ふ種々の惡い條件があるから出來るなら秋冷の日本で一番よい季節にしたいが、選手の大半が學生たると一般社會人たると問はず大體暑中休暇を利用しなければならぬので變更は非常に困難だ

この三つの問題は來年のオスロー會議までに日本の案を出す必要があるから組織委員で餘程急いで決定しなければならぬ問題だ

最後に體協および各種競技團體としての問題に選手の養成がある、東京でやるからにはドイツ、米國までに行かずとも少くとも種目の半分位は日章旗をあげたいものだ、これが大問題である、體協および各競技團體はこの一つに精進するだけでも大きな仕事である、組織委員會の方はオリンピック委員をはじめ來朝した各國の選手、役員が滿足するやうに準備し、大會を執行して頂けばよいので體協としては國内オリンピック委員會として充分の準備に努めなければならぬのである（完）

觀光協會ポスター

近づく本年の觀光シーズンを控へて新京觀光協會では着々と諸般の準備を進めてゐるが、先づ觀光誘致宣傳の第一彈として、豫て觀光ポスター五千枚を内地に註文中のところ、十一日その現品が到着した、同ポスターは滿洲國の五色旗を彩つた赤色面に忠靈塔の寫眞を浮立たせた氣の利いた優美なもので中に「旅館遊覽、お土産その他の問合せは新京觀光協會へ」と特に明記して宣傳にこれ努めてゐる、なほこのポスターは鐵道及商船に依賴して滿洲各地は勿論日本各地の官公署百貨店、各驛その他に配布される筈である（寫眞は到着したポスター）

京商頑張る！

二千米リレーで一位

ホッケーは優勝戰で持越し けふ苫小牧工業と再戰

全國中等學校氷上戰第二日十二日のスピード五千メートルはセパレート・コースで開戰、新京商業大川選手は第三着となり二千メートルリレーは第一着新京商業三分十八秒、第二着新義州商業三分二十秒、第三着訪諏三分卅九秒、第四着とま小牧工業三分卅一秒（以上新記錄）總點數は新義州商業四十二點、新京商業卅二點、とま小牧工業十四點で新京商業は第二位を占めた、アイスホッケーは準決勝戰で新京商業チームは盛岡中學と十一對一で大勝、大連第二中對とま小牧工業は六對一でとま小牧工業が勝利、いよいよ決勝戰となつて新京商業對とま小牧工業の對戰で三對三となり延長戰を試み再び零對零の血を吐く白戰が交へられたが十二日中には遂に勝負決せず十三日午前十時から滿洲の剛チーム新京商業と内地を代表するとま小牧工業と決戰することゝなつた

早大軍の豫想中心に座談の花咲く

きのふのスケート座談會

日本氷上界のナンバーワン早大氷上軍の來征を間近に控へ新京、滿洲國兩體聯並らびに本社では十二日午後四時半から西廣場滿鐵俱樂部に於てスケート座談會を開催、森田、古川、松尾、百東、山崎、本多、藤原、打越、堺田、齋藤の斯界の權威者並らびに主催者側から齋事務局社會係、田中滿洲國體聯主事、本社山田伊藤の兩記者出席、齋氏の司會により早大氷上軍の豫想を中心に國都のスケート界各般に亘り有益な談話に花を咲かせ七時過ぎ散會した、なほ速記錄は近日本紙に連載の豫定である

遺骨着京 けふ內地凱旋

十二日午後四時二十分淸列車で拉法から無言の勇士の遺骨二十五體同七時三十五分着列車でハルビンから五體、それぞれ多數日滿軍官民の出迎へをうけて到着、同夜は太子堂でお通夜をなし、十三日午前十時三十分發列車で內地へ無言の凱旋の途につく

訪日宣詔記念建築設計圖案 廿六日審查

かねて募集中であつた訪日宣詔記念建築物設計圖案は舊臘廿五日締切り應募總數二百六十の多きに達してゐるが廿六日國務院會議室で審査委員會の手によつて審査されることゝなつた

娘は親不孝！

路頭に迷ひ酌婦志願

實家から說諭願ひ

三重縣府會郡柏崎村西村德三氏＝假名＝は苦しい家計の中より可愛い子供に教育してやらねばと長女ねい（二十三）さんを名古屋の學校に通はせ卒業を樂しみに待つてゐた處昨年秋突然行方不明になつたので神參りして八方搜査したが杳としてわからずそれを苦に病んで床に臥すに至り妻も悲歎の餘り持病のリューマチを起し弟妹等は學校を休まねばならぬ悲慘な狀態に陷つたこの不孝者いねさんは男の甘言に惑い滿洲に親をすてて戀の逃避行をしたが天罰覿面忽ち路頭に迷ふ身となり最近少しの前借で新京の某飲食店の酌婦を願出たので新京署で身元照介したことから實家に知れて驚いた父は淚ながらの家情を縷々綴り「貧乏はしても私の家は皆軍人で國家の爲めにつくしてゐます、滿洲あたりでいやしい事をされては、先祖に申し譯ない、すぐさま歸して下さい」と懇願して來た

近澤洋行の火災原因

十一日午後零時半出火同三時半鎭火した東五條通り二番地の火災について原因損害取調べ中のところ十二日午前に至り近澤洋行倉庫内で苦力通が暖をとる爲おこした炭火の不始末から發火したもので損害は近澤洋行倉庫内にストックせる印刷用紙其他で十萬圓、類燒せる早川工場二萬圓と判明した

國都柳壇例會

國都柳壇の第一回例會は本社後援の下に來る十六日（土）午後六時より八島通四六美富號出張所森口一風氏宅に於いて開催される、持句「寢床」「賦入」各三句、會費三十錢同好の士の參加を希望してゐる

ビューロー三中井出張所長異動

ツーリストビューロー新京案内所三中井出張所長都留巖氏は案内所に復歸、後任には新京案内所世古宏氏が任命さる

大島警務司長

大島民政部警務司長は東邊道に於ける治安狀況及び管下警備狀況視察のため十二日午前八時京圖線で山城鎭に向つたが十六日歸京の豫定である

宮本課長着任

熊本遞信局庶務課長から關東遞信局總務課長に轉任した宮本武氏は二十三日着任する

齋藤大使實妹

【東京國通】齋藤駐米大使の實妹遞信省健康相談所囑託吉住醫學博士夫人ケイ子さんは豫て病氣療養中のところ十一日朝逝去した、享年卅七歲

航空往來

▲津田秀雄氏（會社員）十二日大連へ ▲松田忠雄氏（同）同奉天へ ▲近藤經理課長（遞信局）同大連から

プレンソーダ

商工會議所の尾藤理事毅粟頭の堂々たる體軀に似ず至つて物腰柔かで圓轉滑脱の社交振りを示し、七面倒な會議所の仕事を近來頓みに能率增進させてゐるが、殊にその電話應對の鄭重さは既に定評がある▼鄭重過ぎて時々呂律が廻はらなくなるのはチト恐縮ですが、全く相手は目に見えない代物、そんぢよそこらの受話機を外すなりドナリつけてあとで赤面する人達は一ぺン[illegible]所に電話して、見習つて頂きたいものデス

妖魔往來

（近上映／上演）桃川燕二演　内山鉦太郎畫

一五四

『成程一度は八州の役人の手に合ましたが、夫が昨晩逃げたのです、時刻は夜の八刻だと申しますが、繩をぬけて逃げました』

『ホウ逃げたか、イヤ殘念な事をした、居たならば取押へる仔細があるのだつたに――どちらへ逃げたか其樣子はわかるまいなア』

『夫とこちらへ來たのです、夜明けに上野原を通つたのを見たと云ふ人があるのです、やゝもすると隊をこしたので安心今日邊りは八王子に遊んで居るかも知れません』此時松相撲の亭主が

『エ、お武家樣、お話中に横合ひから口をだしては濟みませんが、鳥渡お待ちなすつて――オイ大阪屋、其浪人者は、年の頃は幾つだな』

『二十七八と思ひますよ、色の白い目鼻立の揃つた實によい男なのでした』

『フ、ム夫で衣類は――』

『黒木綿の紋付に小倉の袴をつけて居りました。どこかで足を痛めたとかいつて足を引ずつて居りましたが、夫は氣を許させるやうに嘘をついて居たのかも知れません』

『ハテな――』

『アイヤ町人、宇都宮八郎に就てお前の方に心當りでもあるか』

『イエ心當りと申す譯でもないのですが、似た樣な人がありますので――』

『似た者が居る、それは耳よりな話だ、實は江戸の町人にも云つた通り取押へなくてはならぬ用向があるのだ。早速其似た人物の所へ案内してくれ、』

光五郎先生一ト膝乗りだしたのを松相撲の亭主は迷惑さうな顏をして

『手前の申上ましたのがお尋ねになる方かどうか分りません、殊に間違ひでもあつては迷惑いたします。實は手前共は人氣稼業でございますから、間違ひがあつて噂でもたつと、直に客足に響いて來ますから』

『ハ、アさう云ふ所を見ると八郎はお前の家に居ると見えるな、問ふに落ず語るに落るとは此事だ、ヤ併しとつて押へると申たからとて何も亂暴をいたさぬ、召捕ると云ふ次第でもない、夫はこつちにも考へがある。拙者の顏をしられるも妙でないかも知れぬ、兎も角も汝の家では拙者の方で離れてゐる隱れて居て本人を見屆、こつちの尋ねる八郎であつたら何れ出立した時に跡を追つて出て途中でいか樣とも致し樣へすれば其方の迷惑は少しもないさう云ふ事にしてくれぬか』

『イエさう穩かになさるなら別段泊つたお方に怨も恨ひもないのですから宜しうございます、夫では旦那私共へお客になつて上つてお與んなさい』

『承知した其方の家は旅籠屋であるか料理屋であるか』

『イエ女郎屋でございます。』

『ナニ女郎屋……フーム』

光五郎先生も聊か躊躇つたが仕方がありません

『夫では其方の用のすみ次第同道いたす、拙者もまだ飲むから』

と光五郎先生元の座へ立歸りました。

大阪屋熊吉は光五郎の樣子を最前からじツと見て居たが骨格は逞しいし、いかにも立派な人物此人ならば八郎を取押へて呉るだらう、死んだ女は浪人にゆかりの者、アノ浪人奴江戸の家に苦情でも持つて來た日には安心ならない取押へられるのを見て安心して歸りたいものだと、獨考へて居りました。

『大阪屋女は可哀想な事をしたが其浪人は餘程ゆかりでもあつたのかな』